

第3次岩出市長期総合計画（後期基本計画）の策定に向けた

定住移住に関するアンケート

調査結果報告書



岩出市

目次

| | |
|-------------------|-------------|
| (1) 調査の概要 | ・・・・・・・・P 1 |
| 1. 調査の目的 | |
| 2. 調査対象 | |
| 3. 標本総数 | |
| 4. 調査方法 | |
| 5. 調査期間 | |
| 6. 回収結果 | |
| 7. 報告書の見方 | |
| | |
| (2) アンケート結果 | |
| 問1～5 回答者の属性について | ・・・・・・・・P 2 |
| 問6～8 ご家族について | ・・・・・・・・P 9 |
| 問9～11 転居前後の住居 | ・・・・・・・・P11 |
| 問12 転居の理由 | ・・・・・・・・P15 |
| 問13～17 住居の決定 | ・・・・・・・・P17 |
| 問18～22 定住の意向 | ・・・・・・・・P22 |
| 問23～25 地域との関係など | ・・・・・・・・P28 |
| 問26～27 岩出市に対するご意見 | ・・・・・・・・P32 |
| | |
| (3) 調査結果のまとめ | ・・・・・・・・P37 |
| | |
| 資料 定住移住に関するアンケート票 | ・・・・・・・・P40 |

(1) 調査の概要

1. 調査の目的

岩出市のまちづくりの指針となる「第3次岩出市長期総合計画」の前期基本計画が令和7年度をもって期間完了となることから、後期基本計画の策定にあたり、転居（転出・転入）を経験された方を対象に、岩出市での居住の状況・ライフスタイルや生活などに関する考え方を把握するための基礎資料を作成するため、定住移住に関するアンケートを実施しました。

2. 調査対象

令和4～5年度の2年間に転居（転入・転出）した20歳以上の市民

3. 標本総数

2,000人

4. 調査方法

返信用封筒を同封した、質問票送付によるアンケート調査方法

5. 調査期間

令和6年7月30日（火）から8月30日（金）まで

6. 回収結果

| | |
|-----|--------|
| 配布数 | 2,000件 |
| 回収数 | 456件 |
| 回収率 | 22.8% |

7. 報告書の見方

- 各設問の％は小数点第二位において四捨五入しているため、合計しても「計」欄の100％と一致しない場合があります。
- アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、割合の合計が100％を上回る場合があります。
- 本文記載の「前回」とは、第3次岩出市長期総合計画策定時の令和元年度に実施した定住移住に関するアンケートです。

(2) アンケート結果

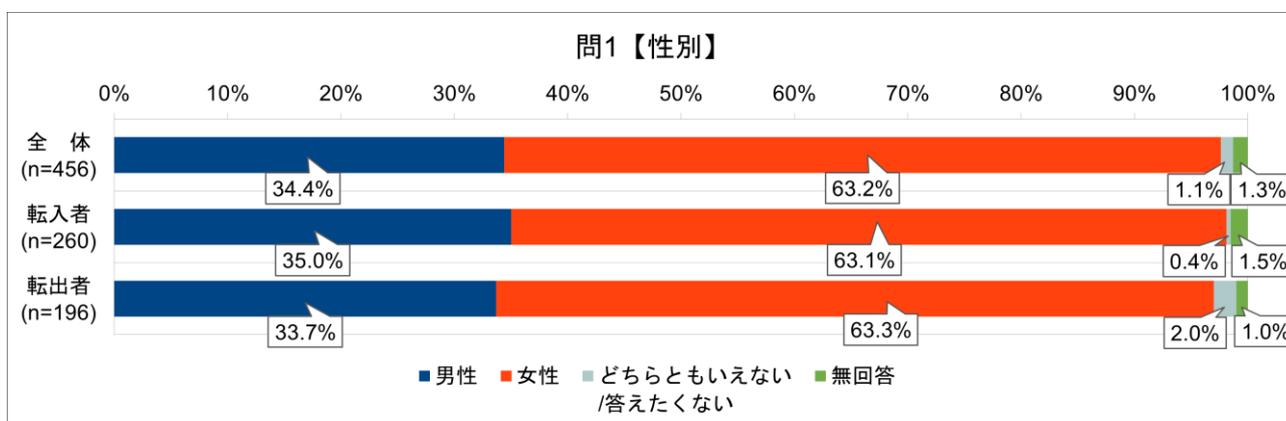
1. あなた（回答者）やご家族についてうかがいます。

問1 あなたの性別は。(○は1つ)

| 区分 | 男性 | 女性 | どちらともいえない/答えたくない | 無回答 | 全体 |
|-----|-----|-----|------------------|-----|-----|
| 全体 | 157 | 288 | 5 | 6 | 456 |
| 転入者 | 91 | 164 | 1 | 4 | 260 |
| 転出者 | 66 | 124 | 4 | 2 | 196 |

性別は、「男性」が34.4%、「女性」63.2%となっている。転入出区分別にみても、男性が転入者で35.0%、転出者で33.7%に対し、女性が転入者で63.1%、転出者で63.3%となっている。

(前回 「男性」38.9%、「女性」59.5%となっている。「男性」転入者38.7%、転出者39.1%、「女性」転入者59.4%、転出者59.7%)

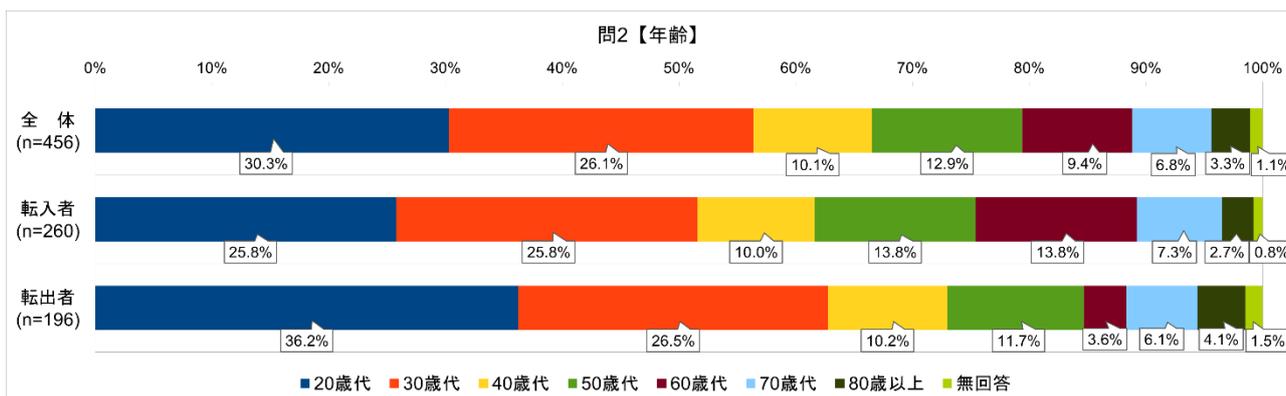


問2 あなたの年齢は。(○は1つ 令和6年7月1日現在)

| 区分 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳以上 | 無回答 | 全体 |
|-----|------|------|------|------|------|------|-------|-----|-----|
| 全体 | 138 | 119 | 46 | 59 | 43 | 31 | 15 | 5 | 456 |
| 転入者 | 67 | 67 | 26 | 36 | 36 | 19 | 7 | 2 | 260 |
| 転出者 | 71 | 52 | 20 | 23 | 7 | 12 | 8 | 3 | 196 |

年齢は、20歳代が30.3%と最も高く、転入出区分別にみると、転入者で25.8%、転出者で36.2%と共に最も高い（転入者は30歳代と同数）。これに続くのが、転入は50歳代と60歳代が同数、全体、転出は30歳代、50歳代となっている。

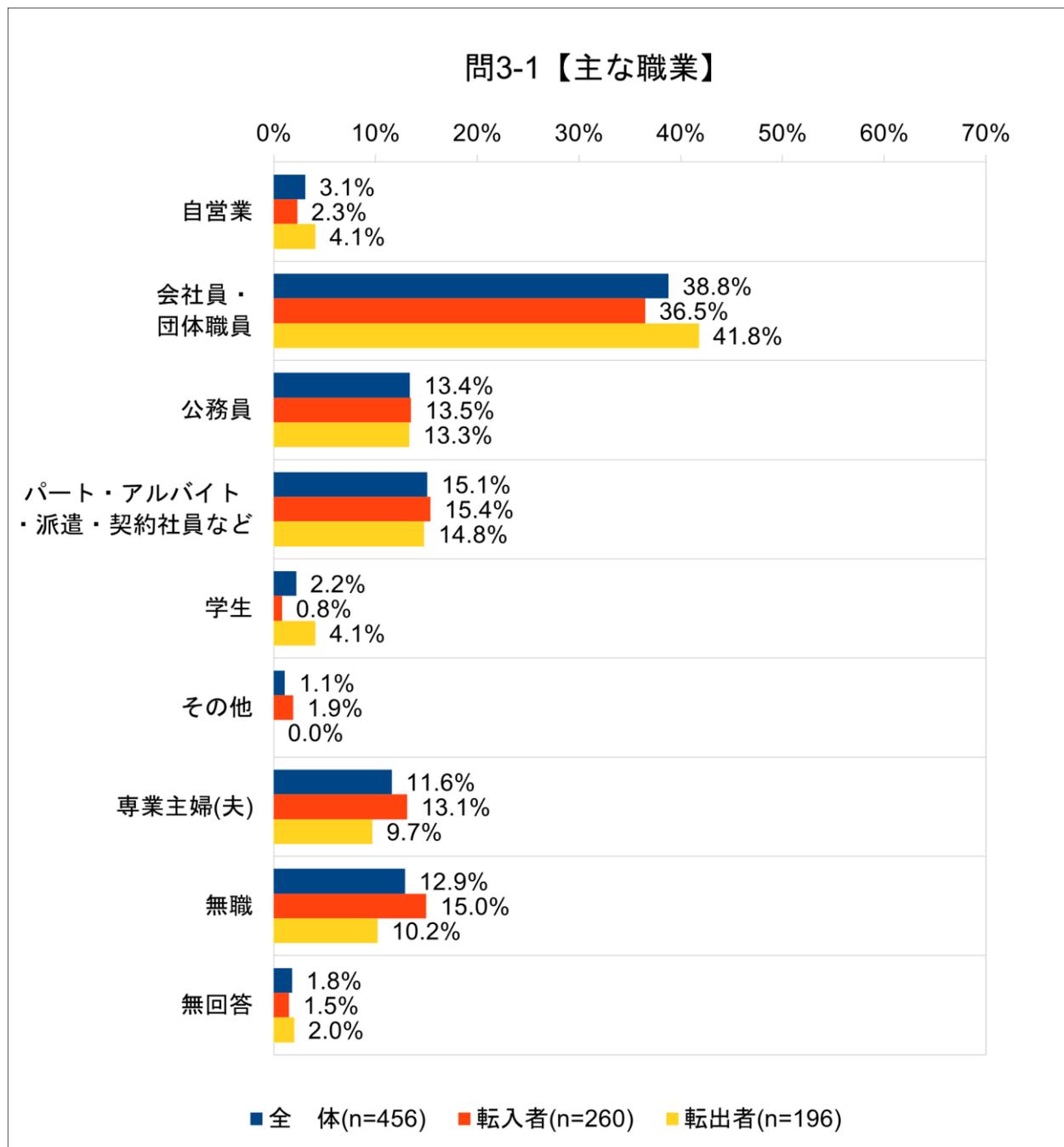
(前回 30歳代が35.6%と最も高く、転入出区分別にみても、転入者で33.9%、転出者で37.6%と共に最も高い。これに続くのが、全体、転入、転出ともに40歳代、50歳代)



問3 あなたの主な職業は。(○は1つ)

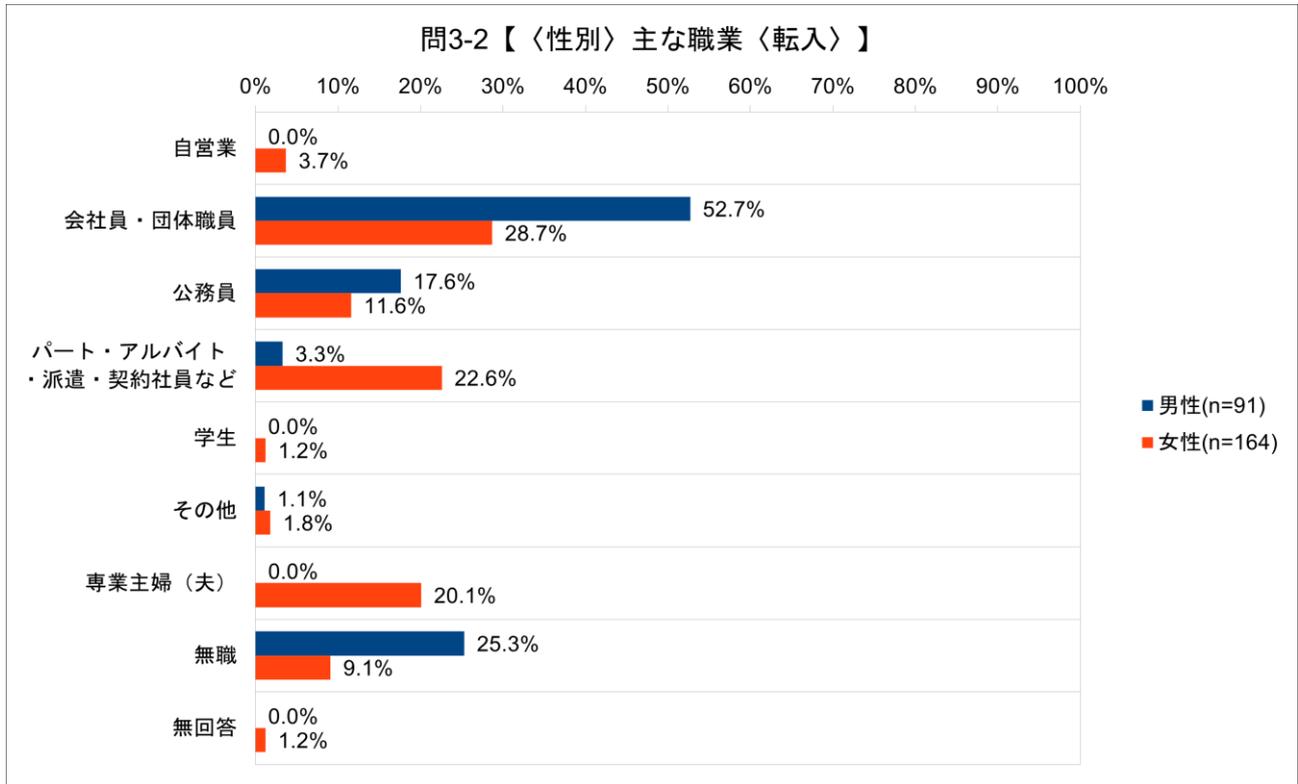
主な職業としては、「会社員・団体職員」が38.8%と最も高く、転入者で36.5%、転出者で41.8%となっている。これに続くのが、転入者、転出者ともに「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」でそれぞれ15.4%、14.8%となっている。

(前回 ①「会社員・団体職員」全体35.0%、転入者35.2%、転出者34.9%。②転入者「無職」20.0%、転出者「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」17.8%)



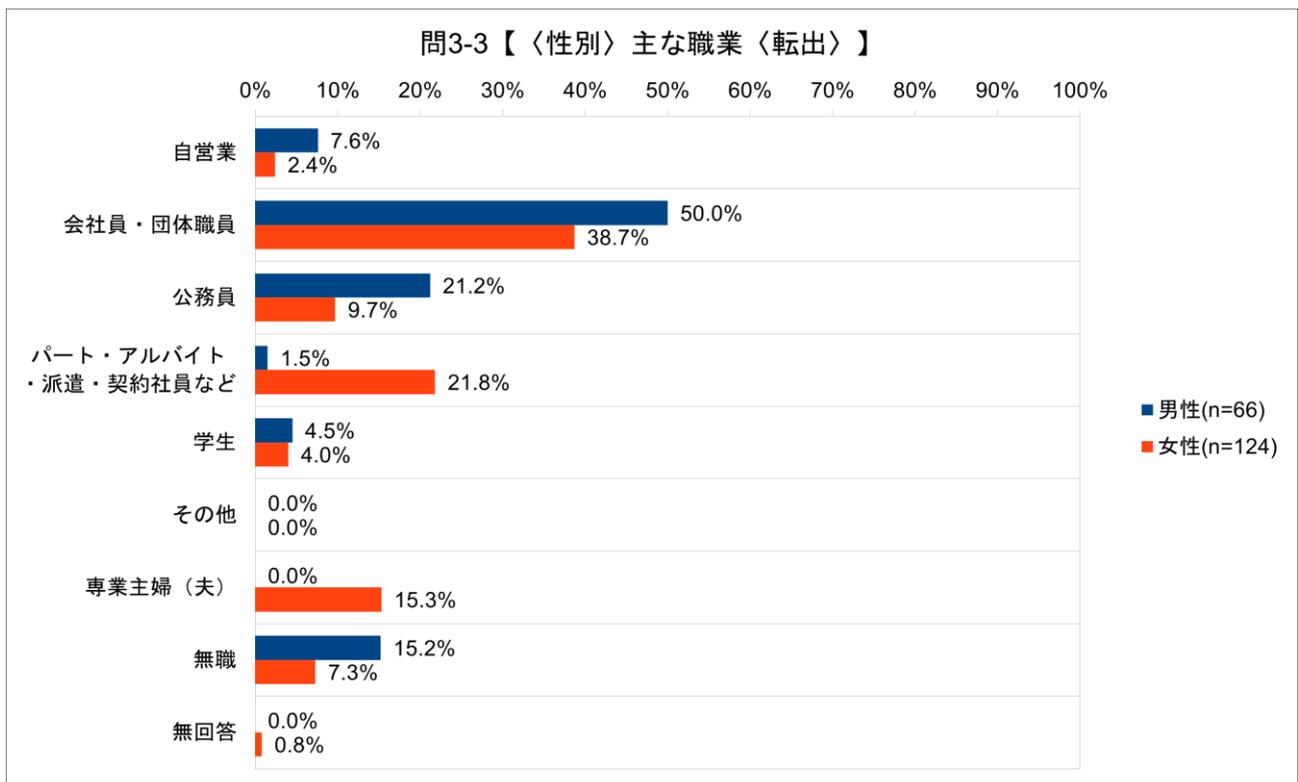
転入者について性別にみても、男性・女性ともに「会社員・団体職員」が最も高く、それぞれ52.7%、28.7%となっている。

(前回 ①男性「会社員・団体職員」52.5%、女性「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」26.1%)



転出者について性別にみても、男性・女性ともに「会社員・団体職員」が最も高く、それぞれ50.0%、38.7%となっている。

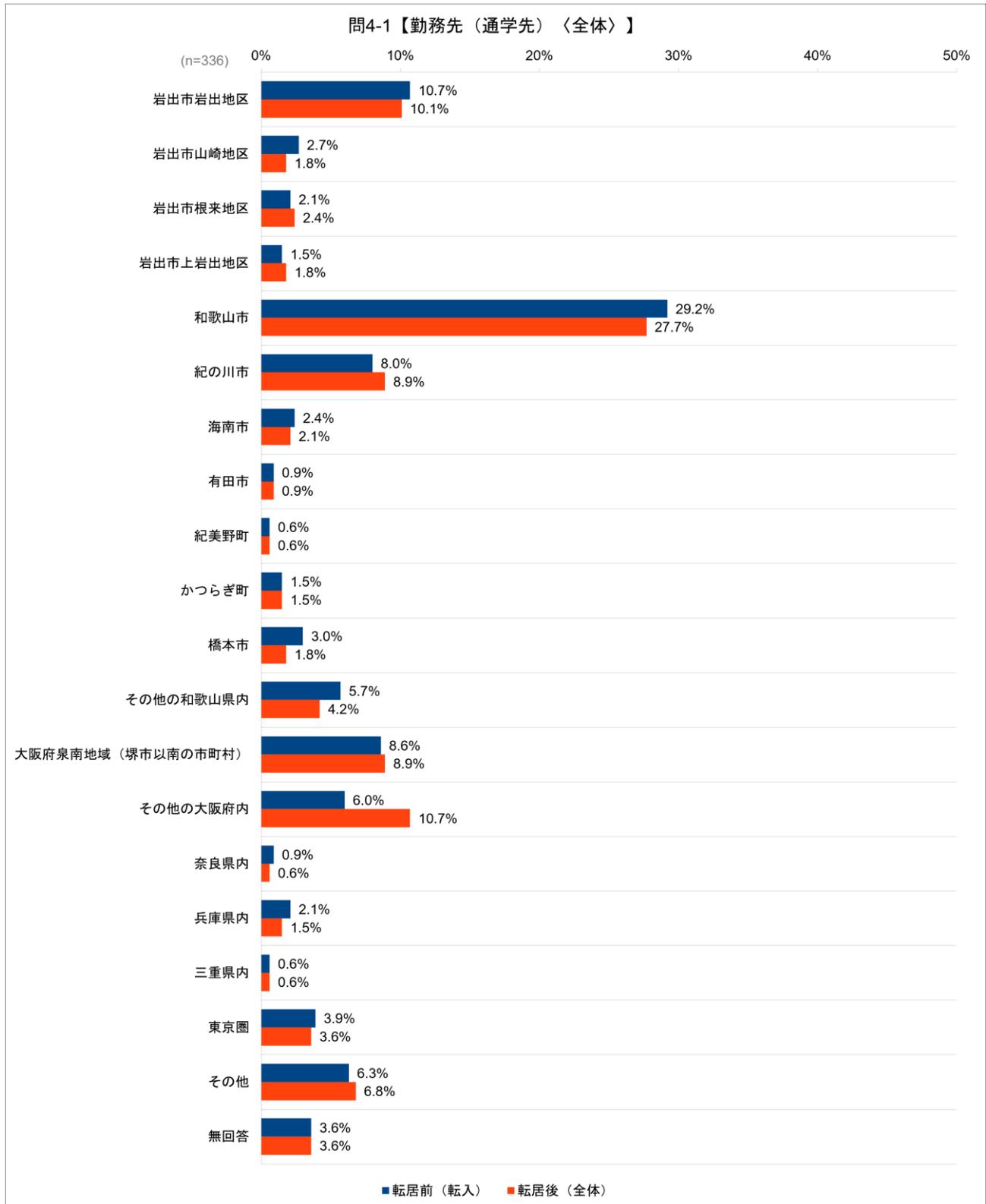
(前回 ①男性「会社員・団体職員」52.5%、女性「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」25.3%)



問4 問3で「1. 自営業」～「6. その他」と回答された方にかかっています。

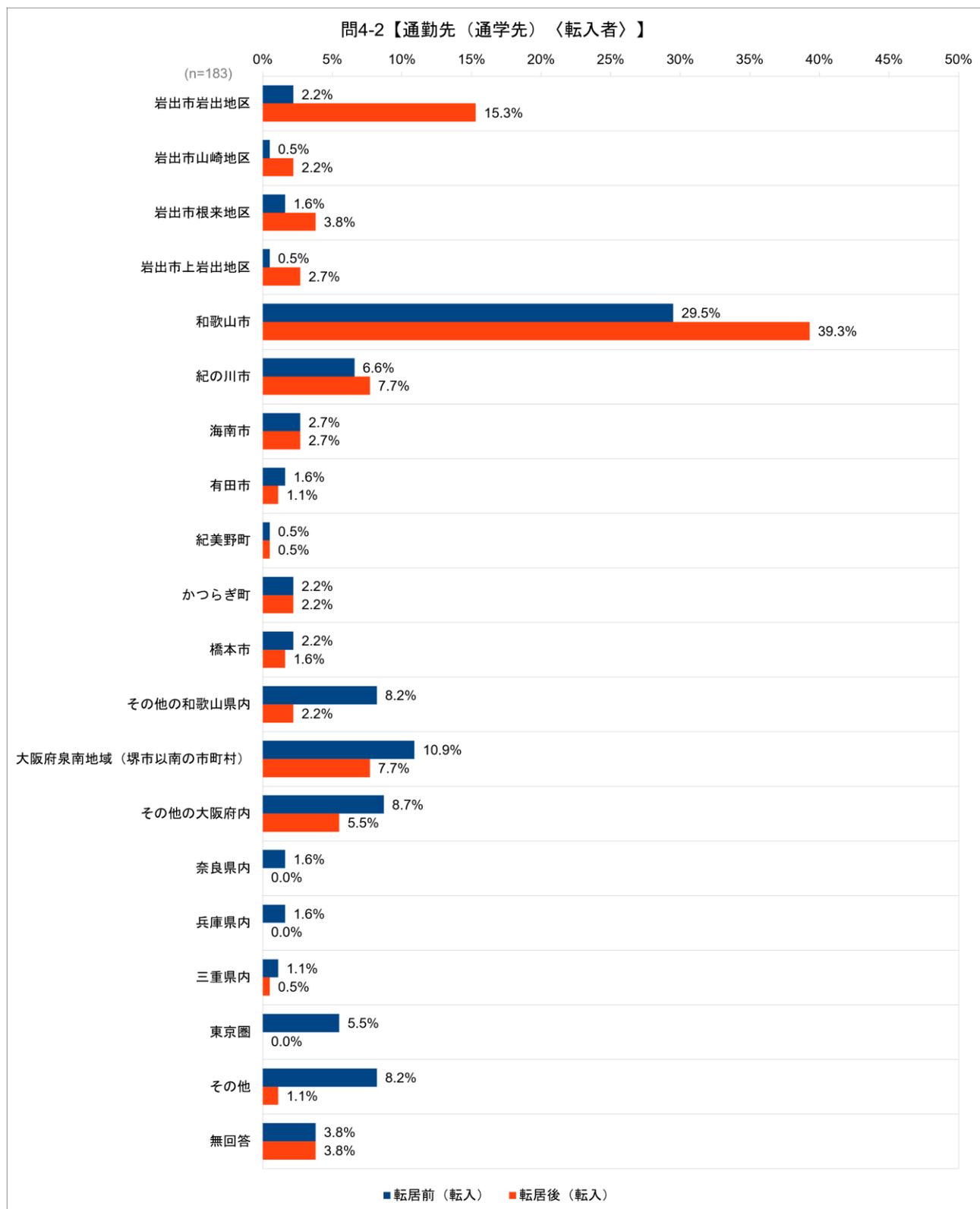
あなたの勤務先（通学先）はどちらですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えください。（あてはまる番号を1つ選んで記入）

勤務先（通学先）として、全体では、転居前・転居後ともに「和歌山市」が29.2%、27.7%と最も高く、次いで、転居前では「岩出市岩出地区」が10.7%、転居後では「その他の大阪府内」が10.7%となっている。（前回 ①「和歌山市」転居前30.6%、転居後29.6%、②転居前「岩出市岩出地区」10.3%、転居後「紀の川市」12.3%）



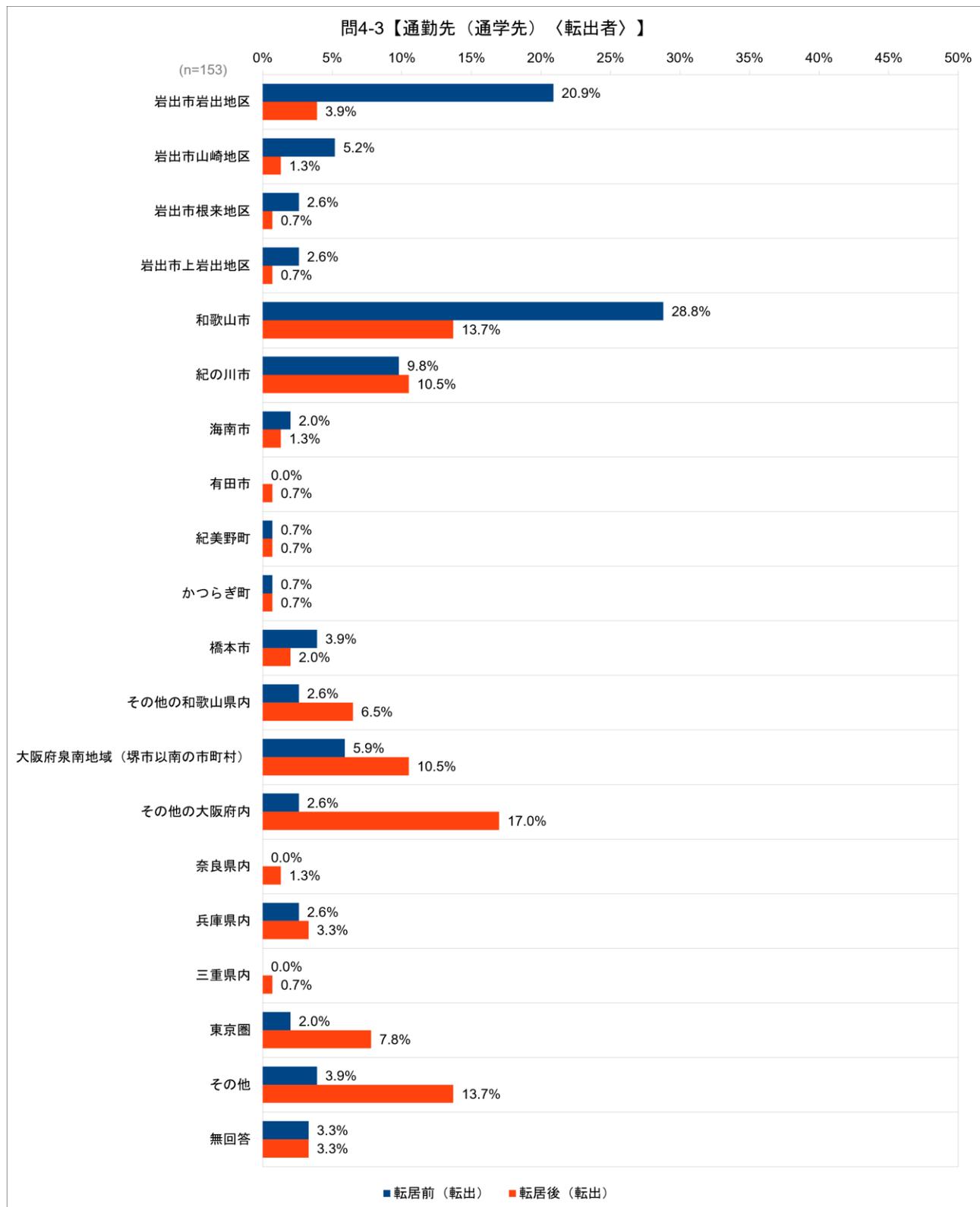
勤務先（通学先）として、転入者では、転居前・転居後ともに「和歌山市」が29.5%、39.3%と最も高く、次いで、転居前では「大阪府泉南地域（堺市以南の市町村）」が10.9%、転居後では「岩出市岩出地区」が15.3%となっている。

（前回 ①「和歌山市」転居前35.0%、転居後36.4%、②転居前「その他の大阪府内」10.7%、転居後「紀の川市」15.0%）



勤務先（通学先）として、転出者では、転居前は「和歌山市」が28.8%、転居後は「その他の大阪府内」が17.0%と最も高く、次いで、転居前では「岩出市岩出地区」が20.9%、転居後では「和歌山市」「その他」が13.7%となっている。

（前回 ①「和歌山市」転居前25.9%、転居後22.3%、②転居前「岩出市岩出地区」16.1%、転居後「その他の大阪府内」16.1%）

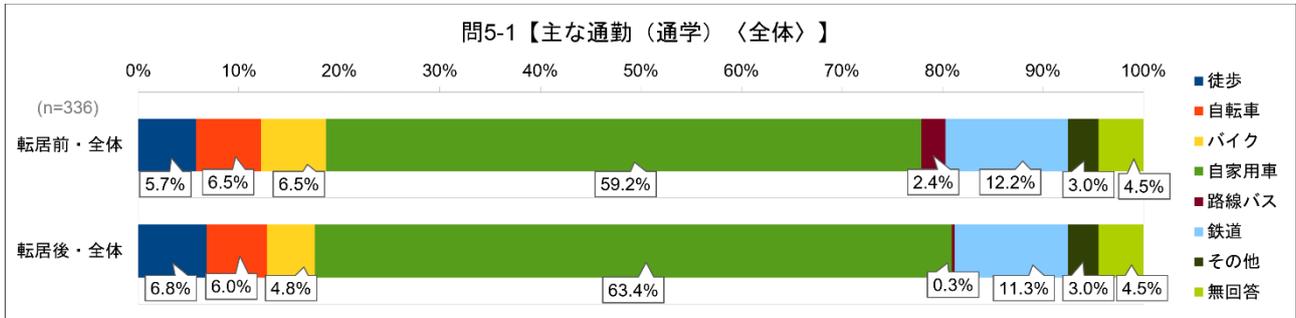


問5 問3で「1. 自営業」～「6. その他」と回答された方にうかがいます。

あなたの主な通勤(通学)手段は何ですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えください。(〇は1つつ)

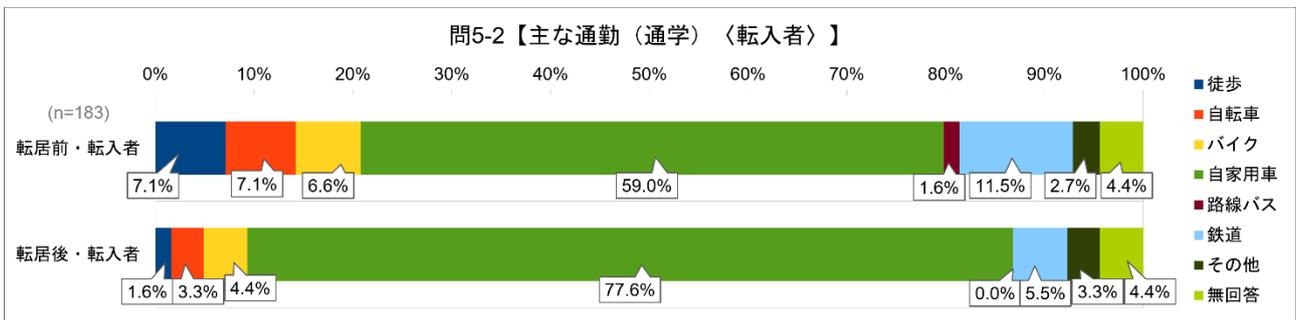
主な通勤(通学)手段として、全体では、転居前・転居後ともに「自家用車」が最も高く、転居前で59.2%、転居後で63.4%を占め、次いで鉄道がそれぞれ12.2%、11.3%となっている。

(前回 ①「自家用車」転居前65.7%、転居後70.2%、②「鉄道」転居前7.8%、転居後7.3%)



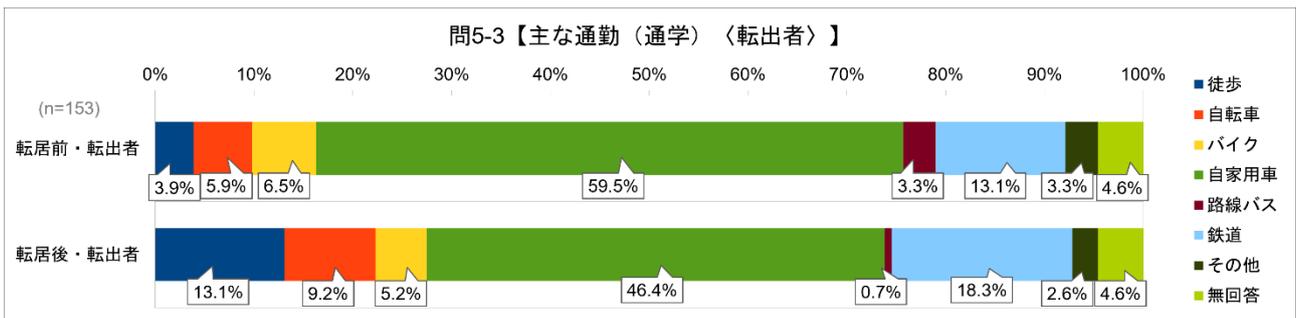
主な通勤(通学)手段として、転入者では、転居前・転居後ともに「自家用車」が最も高く、転居前で59.0%、転居後では77.6%を占め、次いで鉄道がそれぞれ11.5%、5.5%となっている。

(前回 ①「自家用車」転居前61.2%、転居後79.6%、②転居前「鉄道」9.2%、転居後「自転車」5.3%)



主な通勤(通学)手段として、転出者では、転居前・転居後ともに「自家用車」が最も高く、転居前で59.5%、転居後で46.4%を占め、次いで「鉄道」がそれぞれ13.1%、18.3%となっている。転入者・転出者ともに岩出市に住んでいる時の方が「自家用車」の割合が高くなっている。

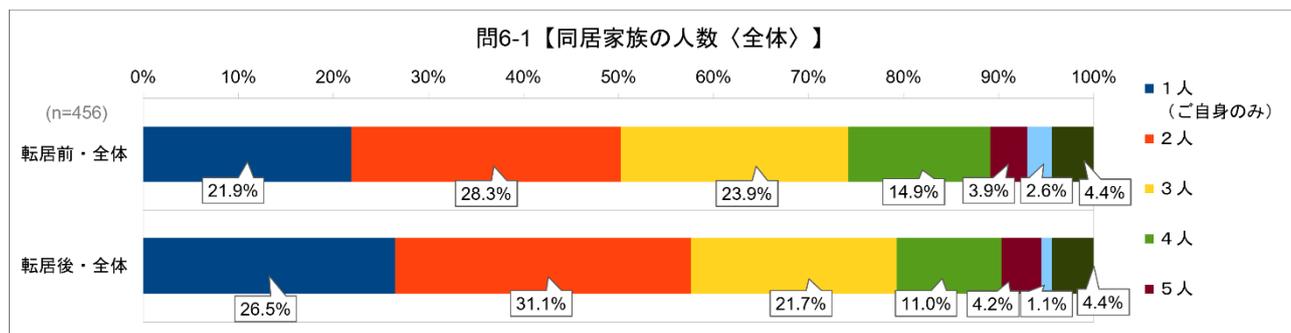
(前回 ①「自家用車」転居前70.5%、転居後60.1%、②「鉄道」転居前6.2%、転居後10.4%)



問6 同居のご家族の人数（ご自身を含む）は何人ですか。転居前・転居後のそれぞれについてお答えください。（〇はそれぞれ1つずつ）

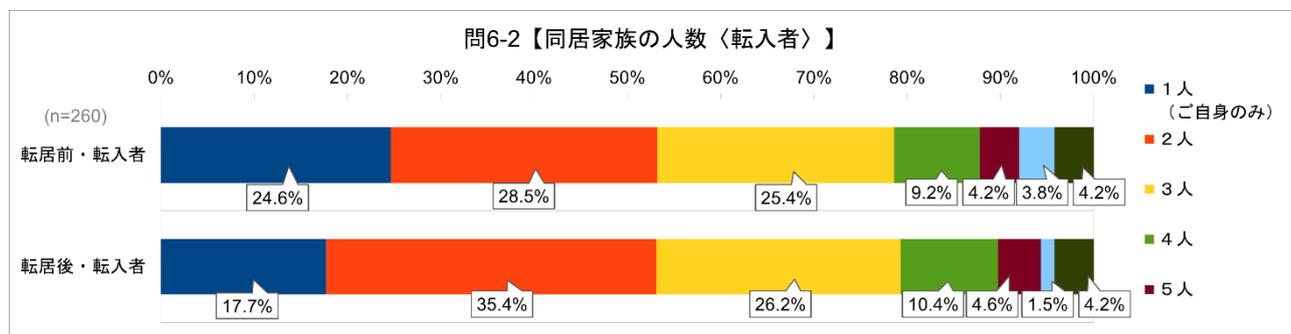
同居家族の人数として、全体では、転居前・転居後ともに「2人」が最も高く、転居前で28.3%、転居後で31.1%を占めている。次いで、転居前は「3人」23.9%、転居後は「1人（ご自身のみ）」26.5%となっている。

（前回 ①転居前「1人（ご自身のみ）」27.8%、転居後「2人」32.7%、②「3人」転居前23.2%、転居後22.4%）



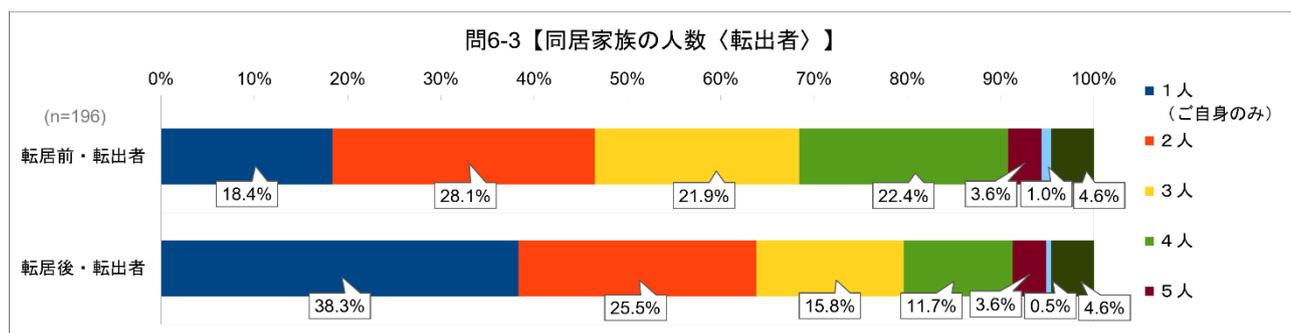
転入者の同居家族の人数として、転居前・転居後ともに「2人」が最も高く、転居前で28.5%、転居後で35.4%を占めている。次いで、「3人」が転居前25.4%、転居後26.2%となっている。

（前回 ①転居前「1人（ご自身のみ）」32.3%、転居後「2人」34.8%、②転居前「2人」22.6%、転居後「3人」22.6%）



転出者の同居家族の人数として、転居前では「2人」が最も高く28.1%に対して、転居後では「1人（ご自身のみ）」が最も高く38.3%となっている。次いで、転居前は「4人」22.4%、転居後は「2人」25.5%となっている。

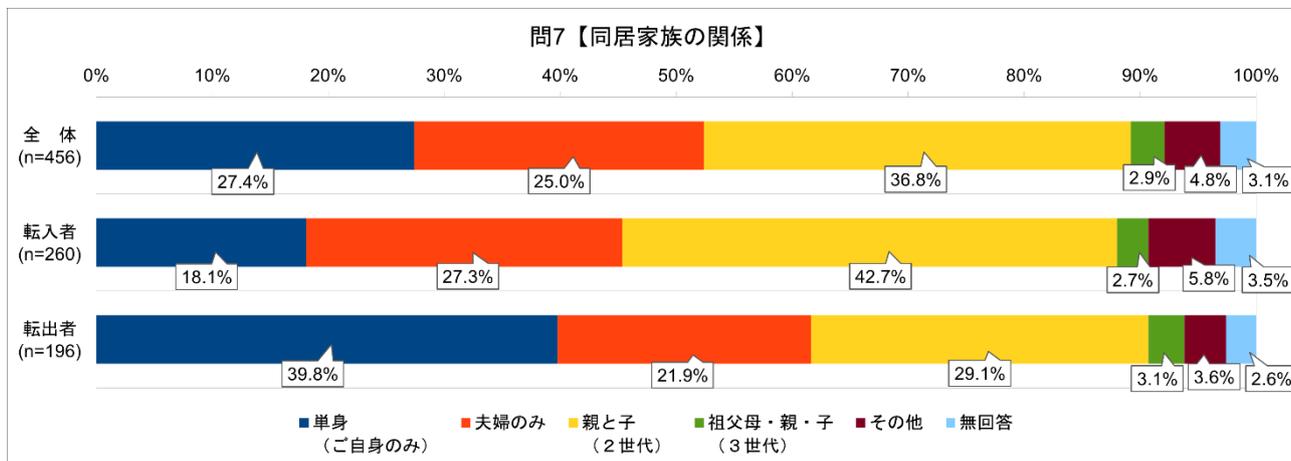
（前回 ①転居前「3人」27.1%、転居後「2人」30.2%、②「1人（ご自身のみ）」転居前22.5%、転居後22.5%）



問7 現在（転居後）、同居のご家族の関係は。（○は1つ）

現在（転居後）、同居している家族の形態としては、全体では「親子（2世代）」が36.8%と最も高い。転入者では「親子（2世代）」が最も高く42.7%を占めているが、転出者では「単身（ご自身のみ）」が最も高く39.8%となっている。

（前回 ①「親子（2世代）」全体40.3%、転入41.6%、転出38.8%）

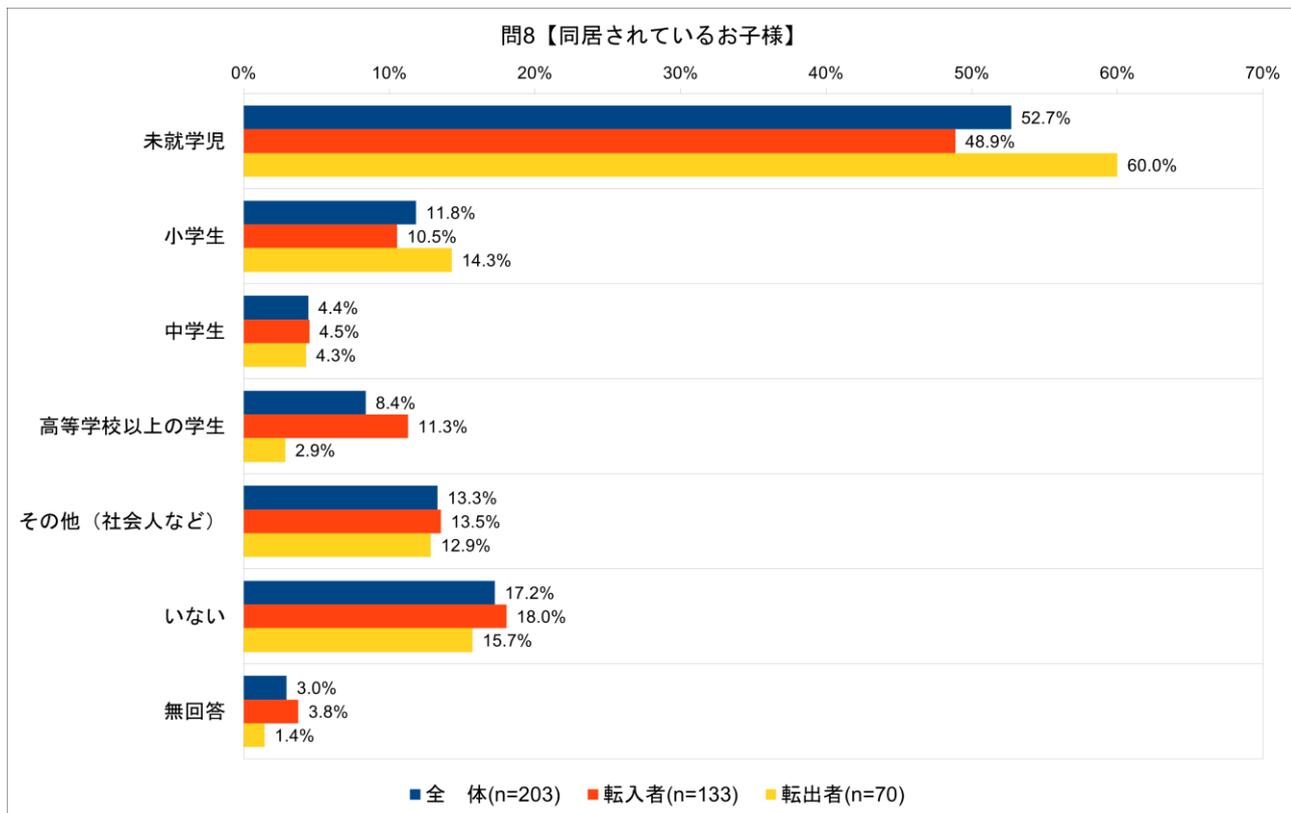


問8 問7で「3. 親子（2世代）」～「5. その他」と回答された方にうかがいます。

現在、同居のお子様があてはまるのは。（○はあてはまるものすべて）

単身または夫婦のみの世帯ではない方に同居の子どもについてたずねたところ、「未就学児」が52.7%と最も高く、転入出区分別にみても、転入者で48.9%、転出者で60.0%と最も高くなっている。

（前回 ①「未就学児」全体39.4%、転入40.1%、転出38.4%）

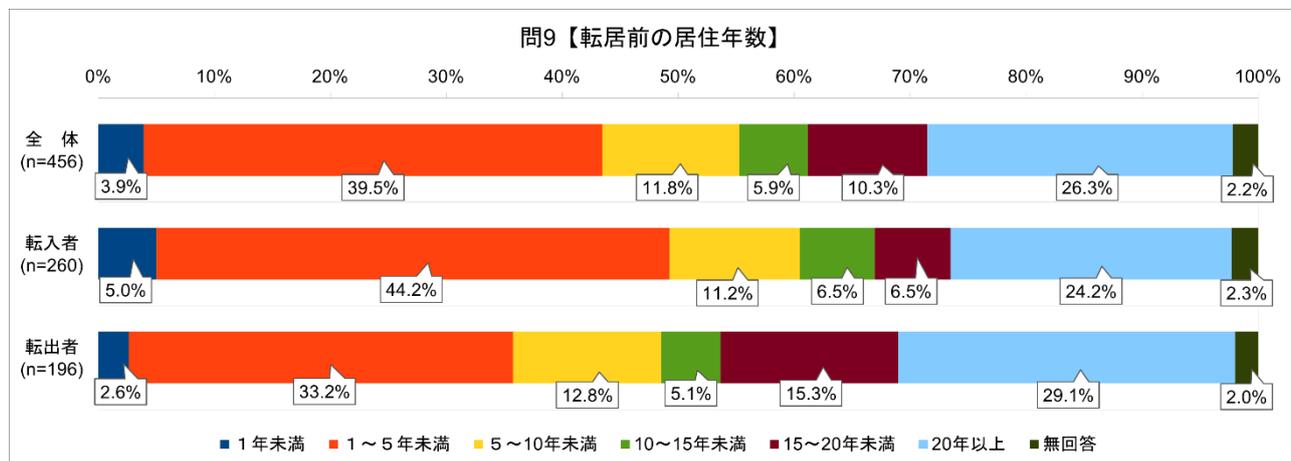


2. 転居前後の住居についてうかがいます。

問9 前の住所（転居前）には、何年居住されましたか。（○は1つ）

転居前の居住年数としては、「1～5年未満」が39.5%と最も高く、転入出区分別にみても、転入者で44.2%、転出者で33.2%と、ともに最も高い。

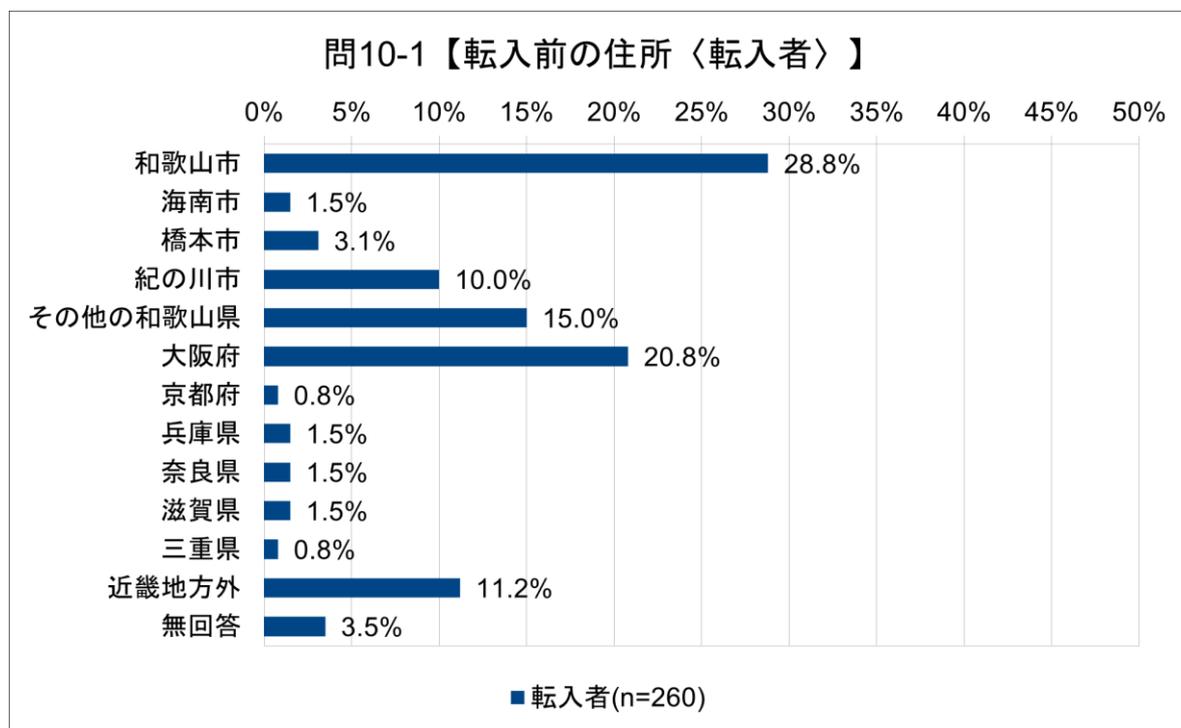
（前回 ①「1～5年未満」全体35.0%、転入36.8%、転出32.9%）



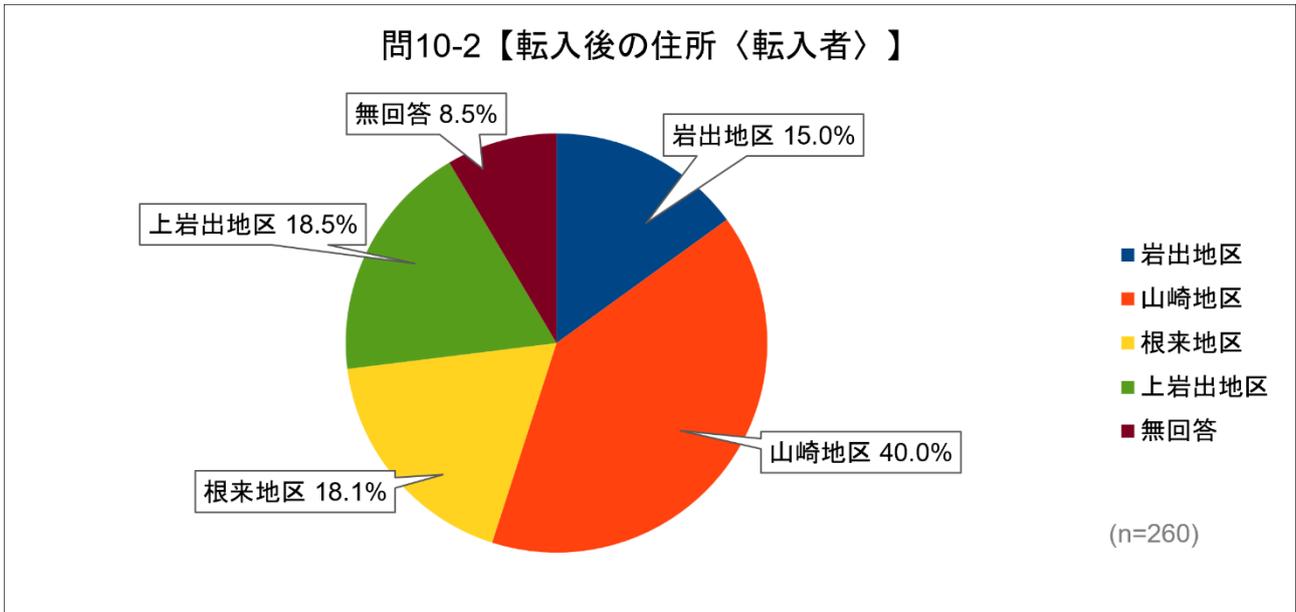
問10 転居前・転居後の住所をご記入ください。

転入者の転入前の住所としては、「和歌山市」が28.8%と最も高く、「大阪府」が20.8%、「その他の和歌山県」が15.0%、「近畿地方外」が11.2%となっている。

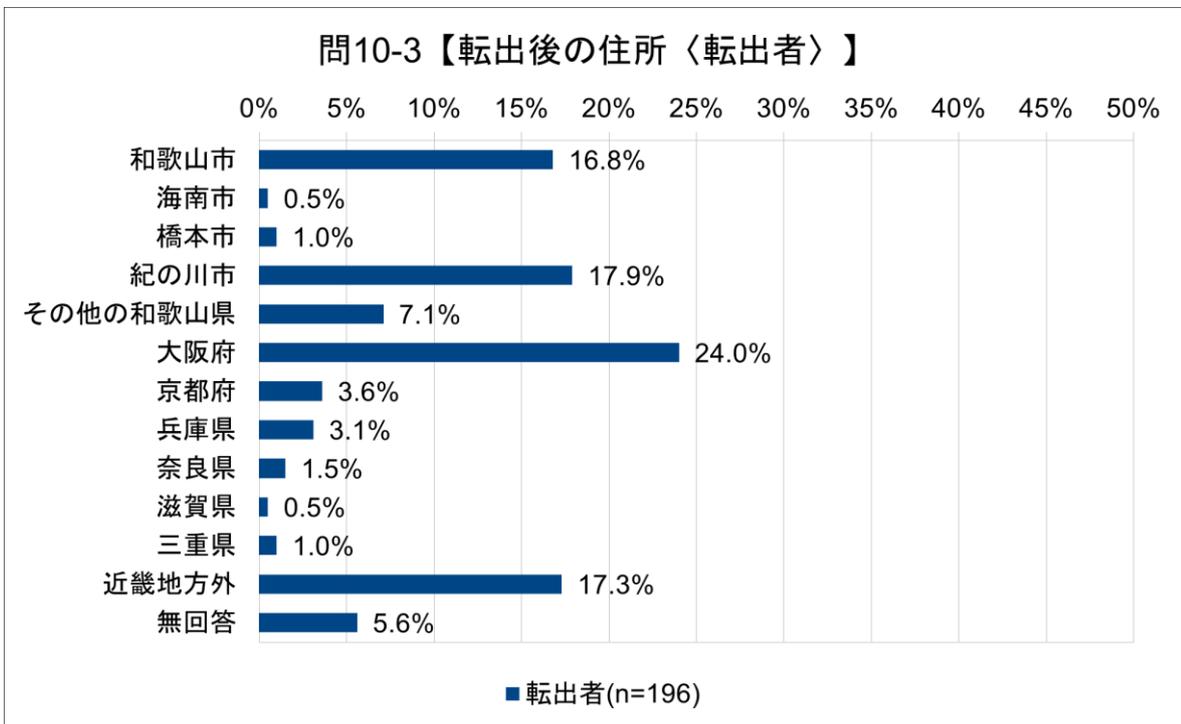
（前回 ①「和歌山市」31.0%、②「大阪府」16.1%、③「その他の和歌山県」14.2%、④「紀の川市」10.0%）



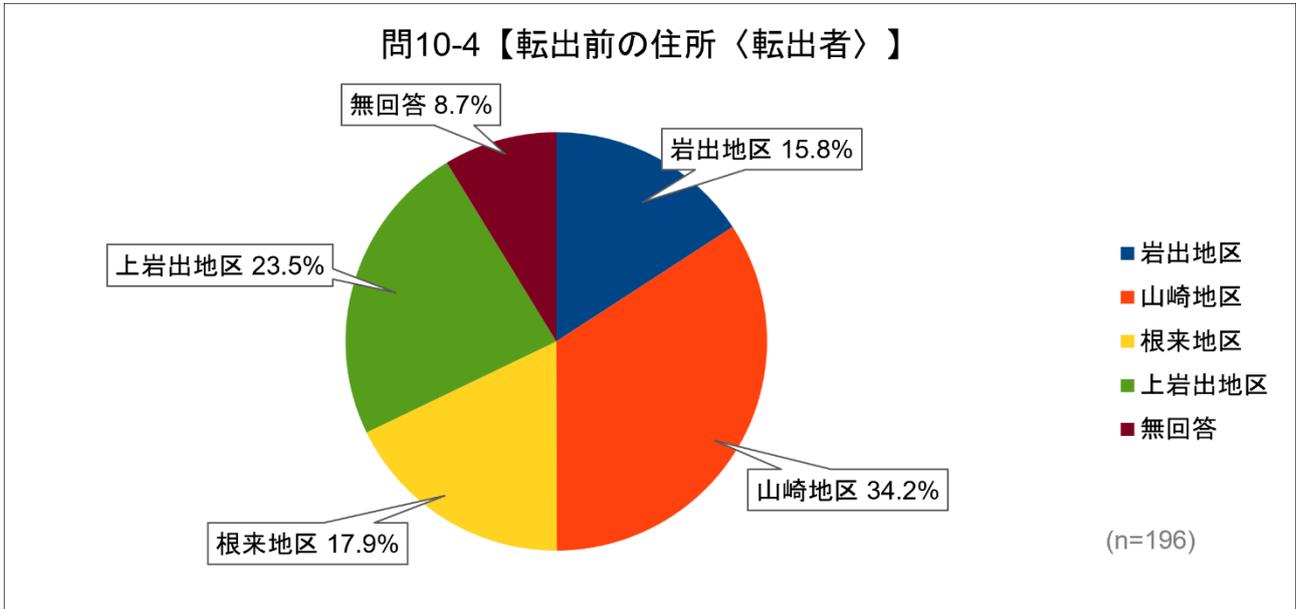
転入者の転入後の住所としては、「山崎地区」が40.0%と最も高く、次いで「上岩出地区」が18.5%となっている。
 (前回 ①「山崎地区」38.4%、②「上岩出地区」21.9%)



転出者の転出後の住所としては、「大阪府」が24.0%と最も高く、次いで「紀の川市」が17.9%、「近畿地方外」が17.3%となっている。
 (前回 ①「和歌山市」32.9%、②「大阪府」15.1%、③「近畿地方外」12.0%)

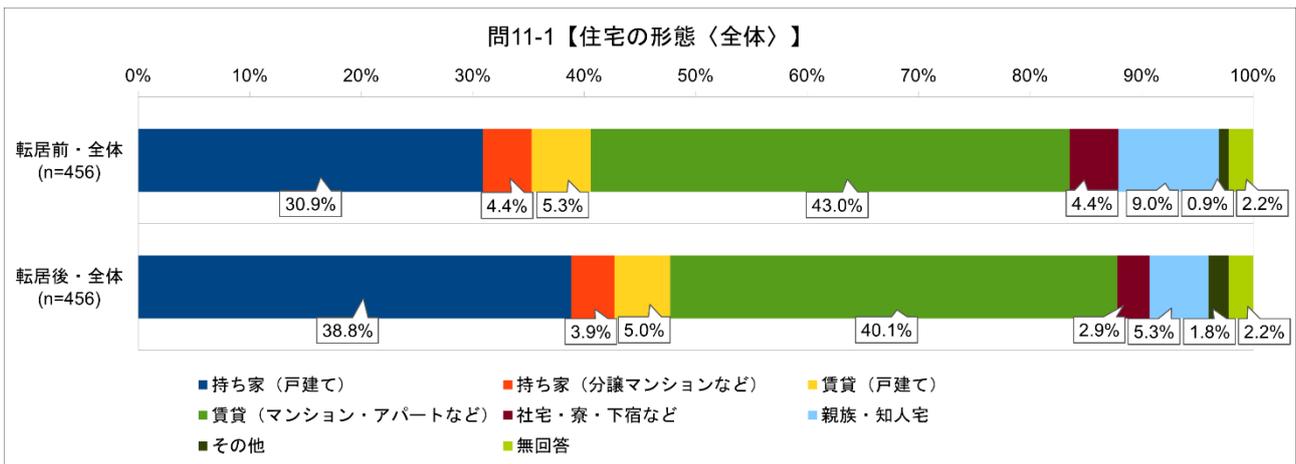


転出者の転出前の住所としては、「山崎地区」が34.2%と最も高く、次いで「上岩出地区」が23.5%となっている
 (前回 ①「山崎地区」35.7%、②「上岩出地区」21.7%)



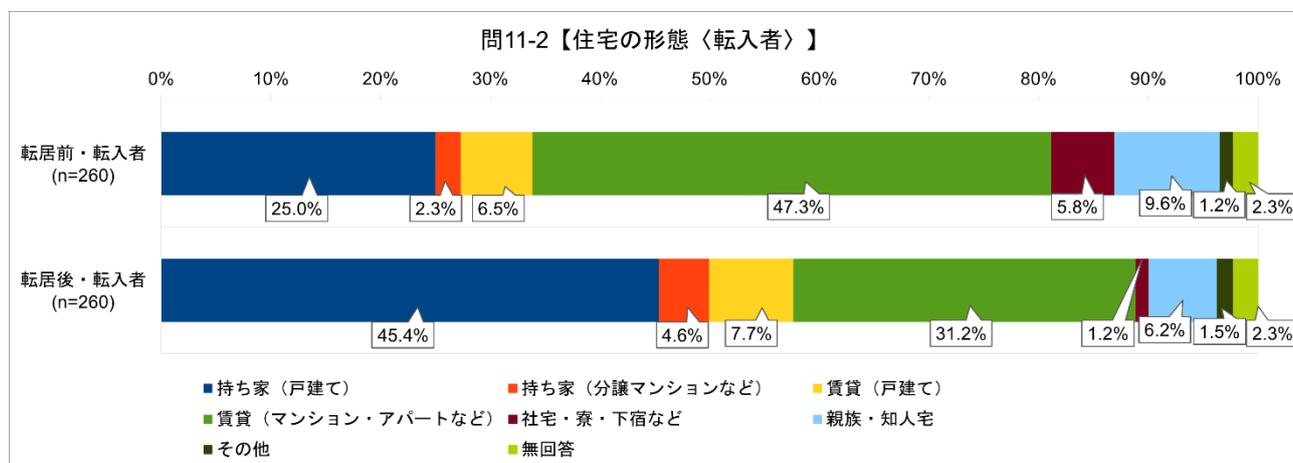
問11 転居前・転居後の住宅の形態について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

住宅の形態について、全体では「賃貸(マンション・アパートなど)」が最も高く、転居前で43.0%、転居後で40.1%となっている。
 (前回 ①「賃貸(マンション・アパートなど)」転居前36.4%、転居後37.5%)



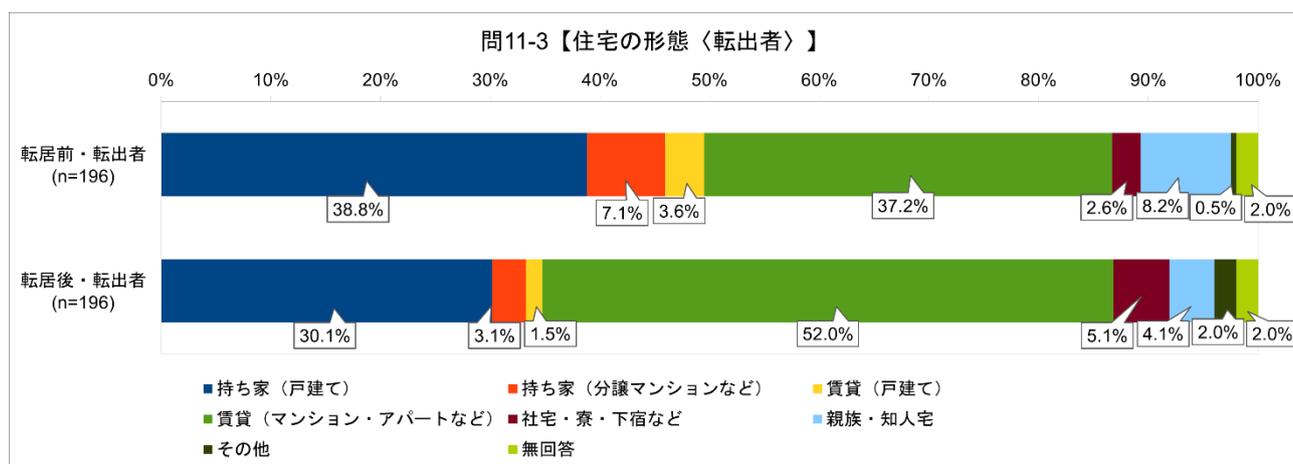
住宅の形態について、転入者では転居前が「賃貸（マンション・アパートなど）」が47.3%に対し、転居後は「持ち家（戸建て）」が45.4%とそれぞれ最も高くなっている。

（前回 転居前①「賃貸（マンション・アパートなど）」39.7%、転居後①「持ち家（戸建て）」39.4%）



住宅の形態について、転出者では転居前が「持ち家（戸建て）」が38.8%に対し、転居後は「賃貸（マンション・アパートなど）」が52.0%とそれぞれ最も高くなっている。

（前回 ①転居前「賃貸（マンション・アパートなど）」38.4%、転居後「持ち家（戸建て）」39.9%）



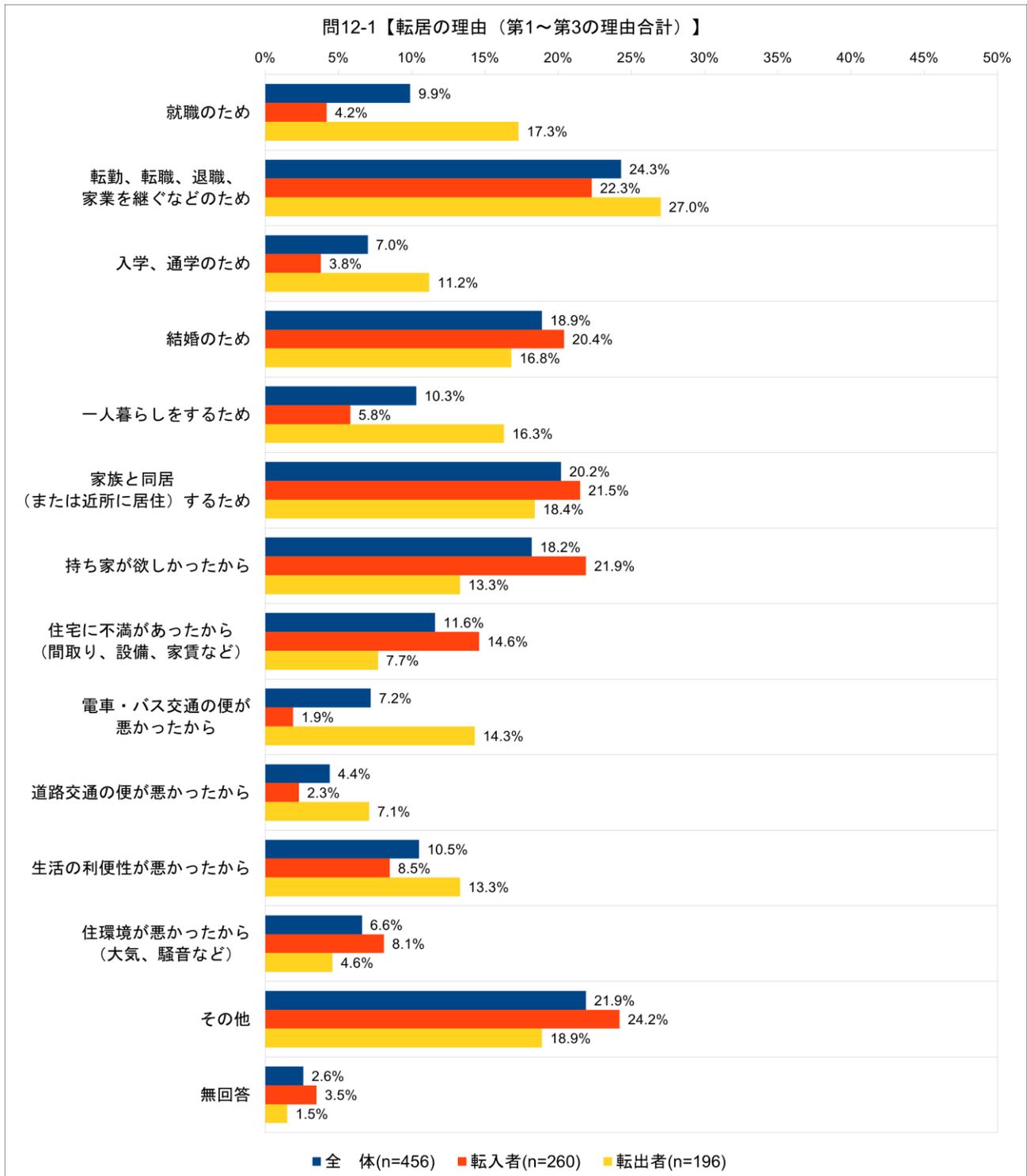
3. 転居の理由などについてうかがいます。

問12 今回、転居された理由は何ですか。あてはまる番号を順に3つまで選び、ご記入ください。

転居の理由について、第1～第3の理由の合計でみると、「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が24.3%と最も高く、次いで「家族と同居（または近所に居住）するため」が20.2%、「結婚のため」が18.9%となっている。

転入出区分別でも「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が最も高くなっている。

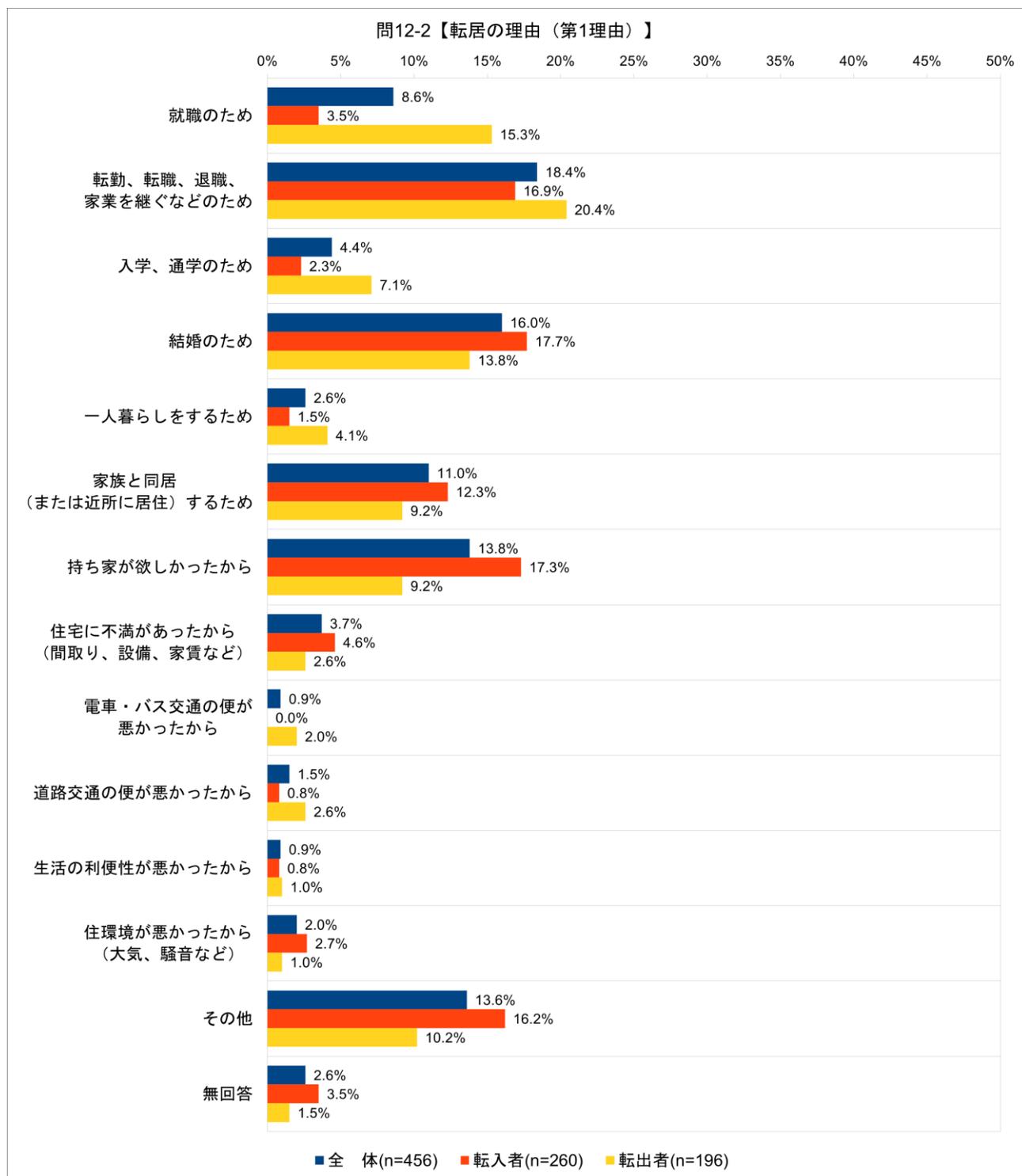
（前回 ①「家族と同居（または近所に居住）するため」28.0%、②「結婚のため」24.6%、③「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」23.6%）



転居の理由について、第1の理由の合計で見ると、「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が18.4%と最も高く、次いで「結婚のため」が16.0%となっている。

転入出区分別にみると、転入者では「結婚のため」が17.7%と最も高く、次いで「持ち家が欲しかったから」が17.3%となっているが、転出者では「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が20.4%と最も高く、次いで「就職のため」が15.3%となっている。

(前回 ①「結婚のため」22.7%、②「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」19.4%)

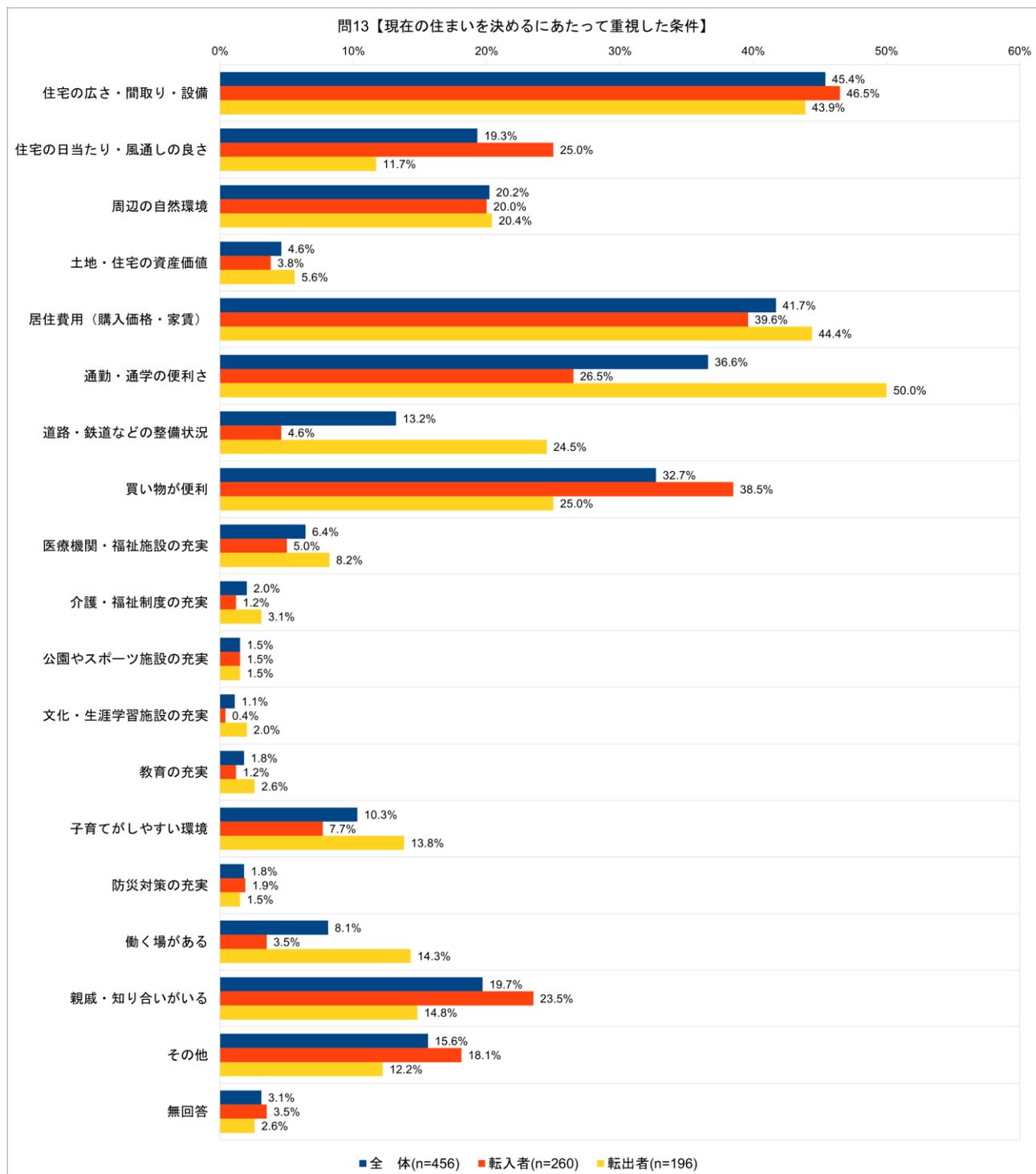


問13 現在のお住まいを決めるにあたって、特に重視した点は何ですか。(〇は5つまで)

現在の住まいを決めるにあたって特に重視した点について、全体では「住宅の広さ・間取り・設備」が45.4%と最も高く、次いで「居住費用（購入価格・家賃）」の41.7%となっている。

転入出区分別にみると、転入者では全体と同じく「住宅の広さ・間取り・設備」が46.5%と最も高く、次いで「居住費用（購入価格・家賃）」が39.6%となっているが、転出者では「通勤・通学の便利さ」が50.0%と最も高く、次いで「居住費用（購入価格・家賃）」が44.4%となっている。

(前回 全体①「住宅の広さ・間取り・設備」42.1%、②「居住費用（購入価格・家賃）」39.4%、転入者①「住宅の広さ・間取り・設備」44.2%、②「居住費用（購入価格・家賃）」43.9%。転出者①「通勤・通学の便利さ」42.6%、②「住宅の広さ・間取り・設備」39.5%)

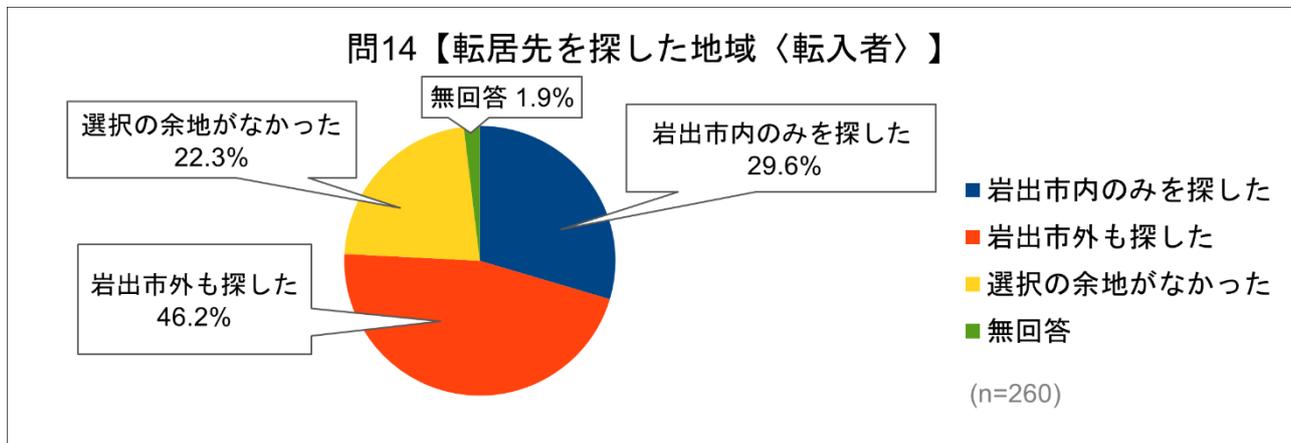


問14 転入の方にはうかがいます。

現在のお住まいを決めるにあたって、どの地域を探しましたか。(○は1つ)

転入者が転居先を決めるにあたっては、「岩出市外も探した」が46.2%と最も高く、「岩出市内のみを探した」が29.6%となっている。

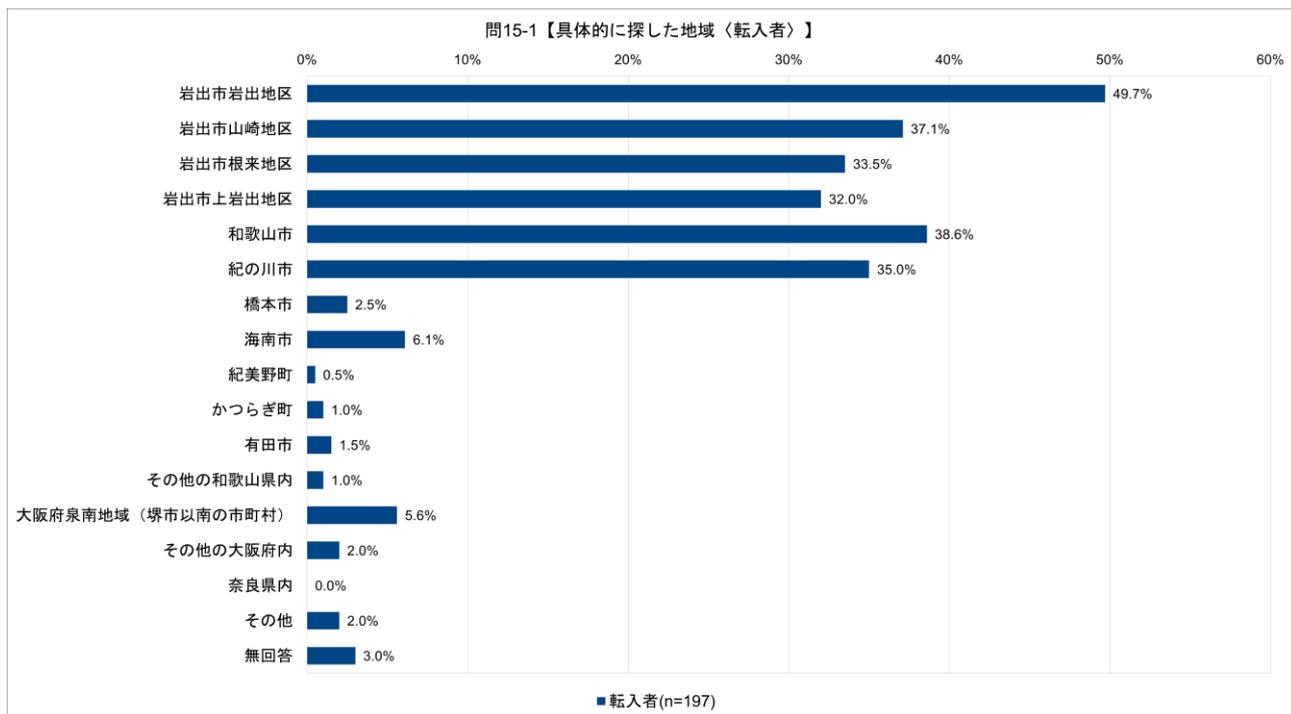
(前回 ①「岩出市内のみを探した」38.7%、②「岩出市外も探した」31.6%)



問15 問14で「1. 岩出市内のみを探した」または「2. 岩出市外も探した」と回答された方におたずねします。具体的にどの地域を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

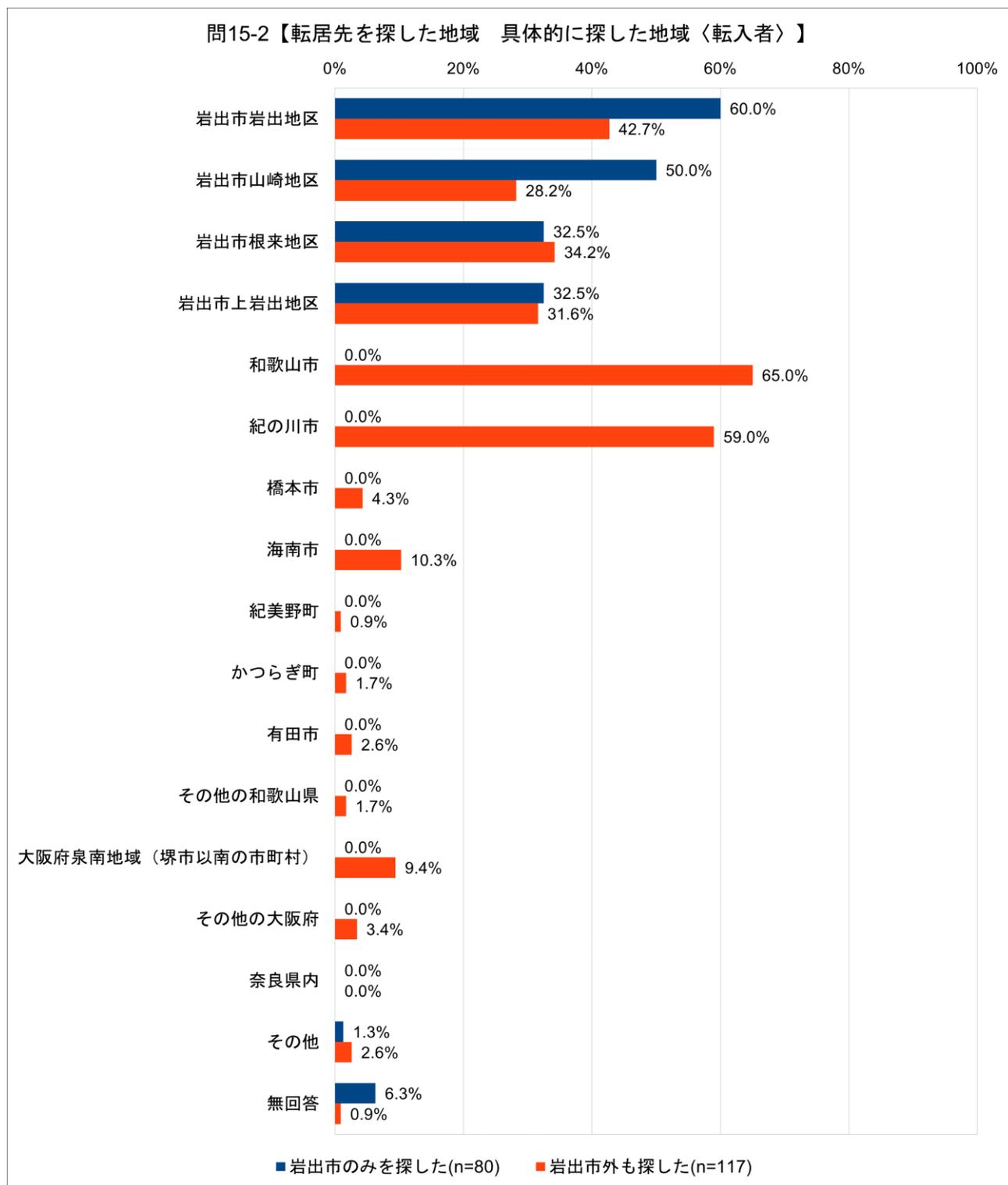
転入者が転居先として具体的に探した地域としては、「岩出市岩出地区」が49.7%と最も高く、他の岩出市内の地区も32.0%から37.1%と高い。一方、岩出市外では「和歌山市」が38.6%と高く、次いで「紀の川市」が35.0%となっている。

(前回 ①「岩出市岩出地区」46.3%、「他の岩出市内の地区」28.9%~36.7%。岩出市外①「和歌山市」30.7%、②「紀の川市」22.9%)



転入者が転居先として具体的に探した地域として、岩出市内のみを探した人では、「岩出市岩出地区」が60.0%と最も高く、次いで「岩出市山崎地区」が50.0%、「岩出市根来地区」と「岩出市上岩出地区」が32.5%となっている。一方、岩出市外も探した人では、「和歌山市」が65.0%と最も高く、次いで「紀の川市」が59.0%、「岩出市岩出地区」が42.7%となっています。

(前回 岩出市内のみを探した人①「岩出市岩出地区」54.2%、②「岩出市山崎地区」45.0%、③「岩出市根来地区」39.2%。岩出市外も探した人①「和歌山市」68.4%、②「紀の川市」51.0%、③「岩出市岩出地区」36.7%)

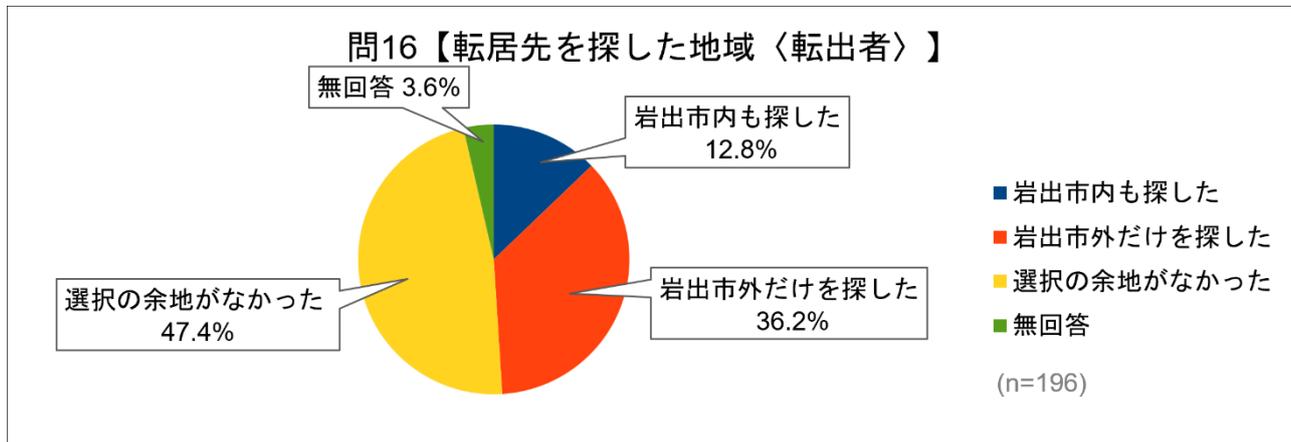


問16 転出の方にかがいます。

現在のお住まいを決めるにあたって、どの地域を探しましたか。(○は1つ)

転出者が転居先を決めるにあたって、「選択の余地がなかった」が47.4%と最も高く、「岩出市外だけを探した」が36.2%、「岩出市内も探した」が12.8%となっている。

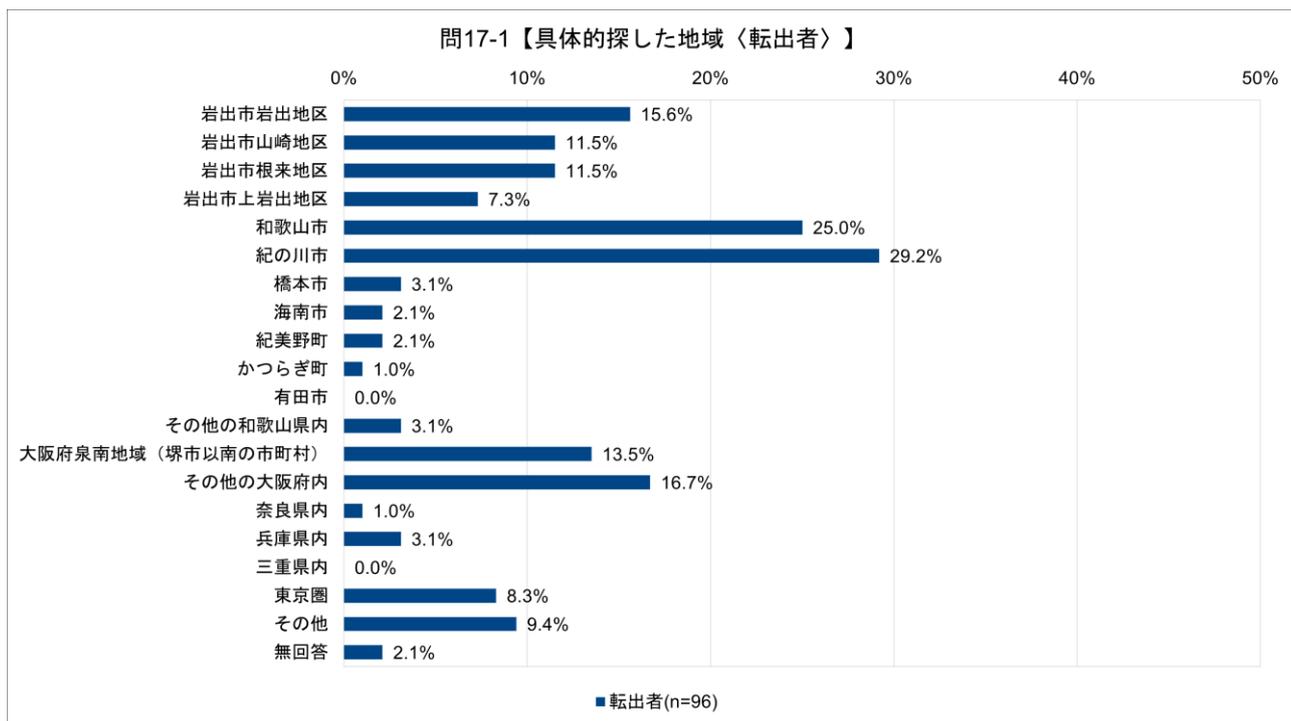
(前回 ①「選択の余地がなかった」48.8%、②「岩出市外だけを探した」36.4%、③「岩出市内も探した」8.5%)



問17 問16で「1. 岩出市内も探した」または「2. 岩出市外だけを探した」と回答された方におたずねします。具体的にどの地域を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

転出者が具体的に探した地域としては、「紀の川市」が29.2%と最も高く、次いで「和歌山市」が25.0%、「その他の大阪府内の市町村」が16.7%となっている。一方、岩出市内では「岩出市岩出地区」が15.6%、「岩出市山崎地区」と「岩出市根来地区」が11.5%の順となっている。

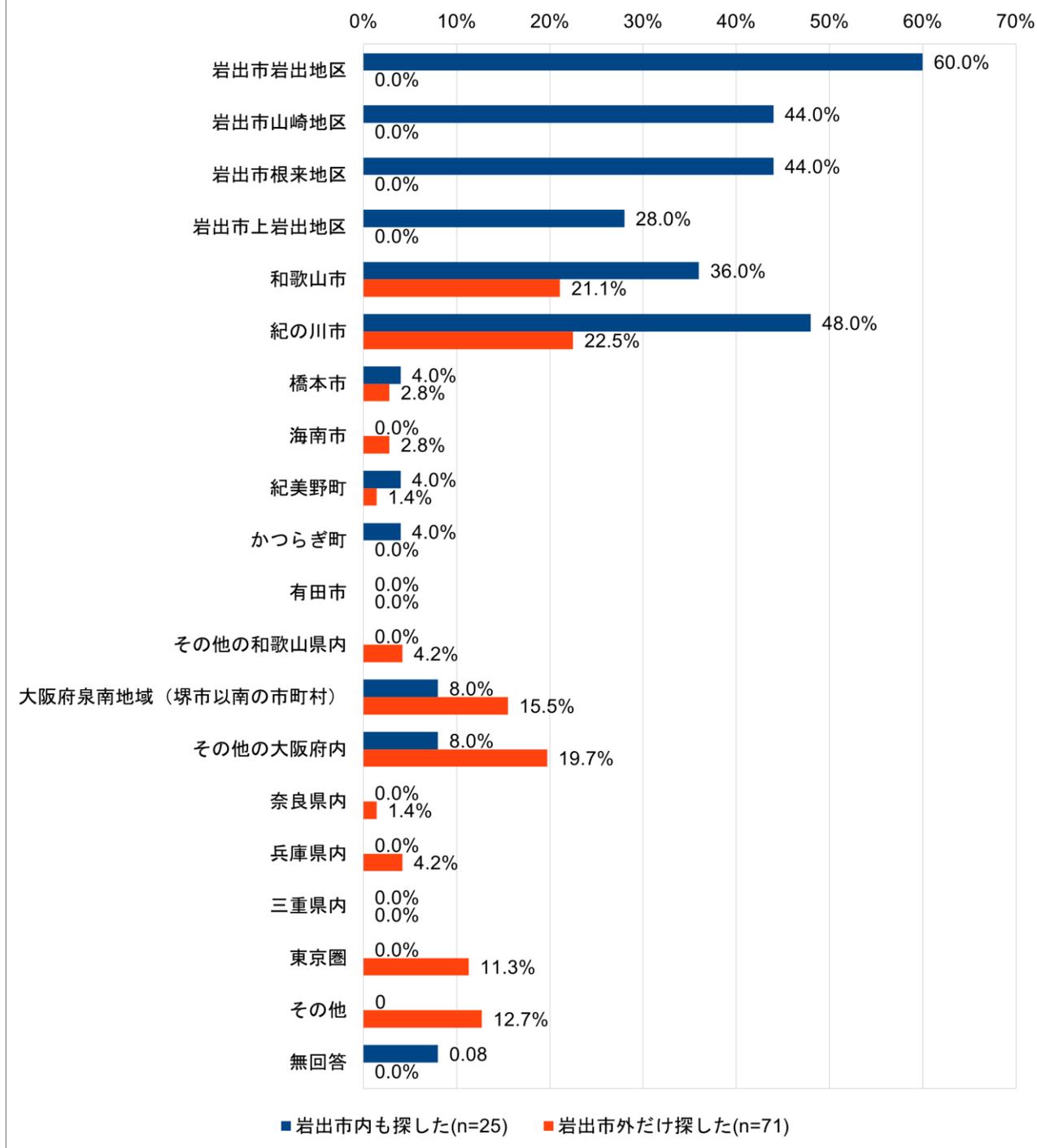
(前回 ①「和歌山市」43.1%、②「その他の大阪府内の市町村」14.7%、③「紀の川市」13.8%。岩出市内①「岩出市岩出地区」12.9%、②「岩出市山崎地区」10.3%)



転出者が転居先として具体的に探した地域として、岩出市内も探した人では、「岩出市岩出地区」が60.0%と最も高く、次いで「紀の川市」が48.0%、「岩出市山崎地区」と「岩出市根来地区」が44.0%となっている。一方、岩出市外だけ探した人では、「紀の川市」が22.5%と最も高く、次いで「和歌山市」が21.1%、「その他の大阪府内」が19.7%となっています。

(前回 岩出市内も探した人①「岩出市岩出地区」68.2%、②「岩出市山崎地区」54.5%、③「和歌山市」50.0%。岩出市外だけ探した人①「和歌山市」41.5%、②「その他の大阪府内」16.0%、③「大阪府泉南地域（堺市以南の市町村）」12.8%)

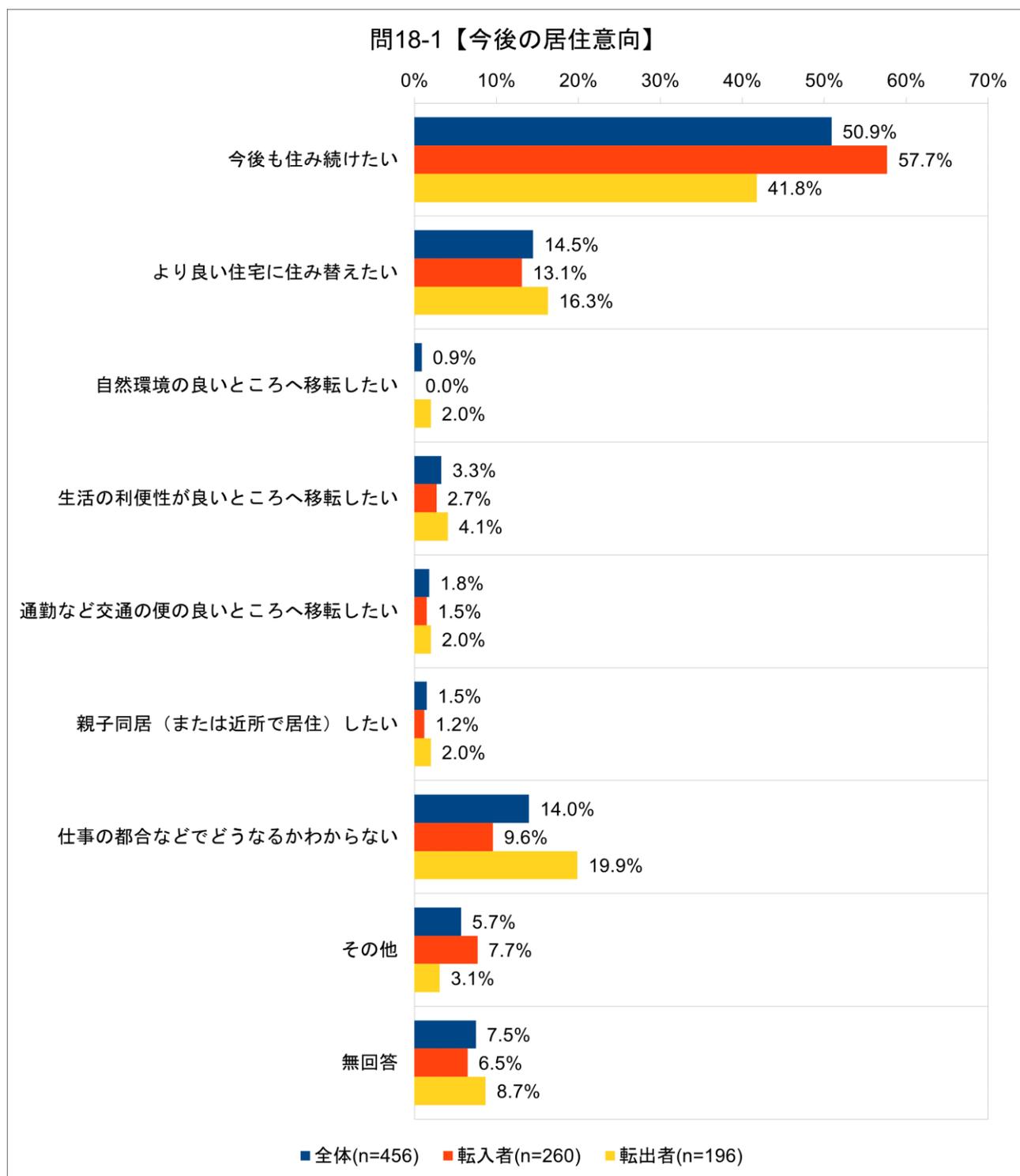
問17-2【転居先を探した地域 具体的に探した地域〈転出者〉】



問18 今後も現在の住居に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

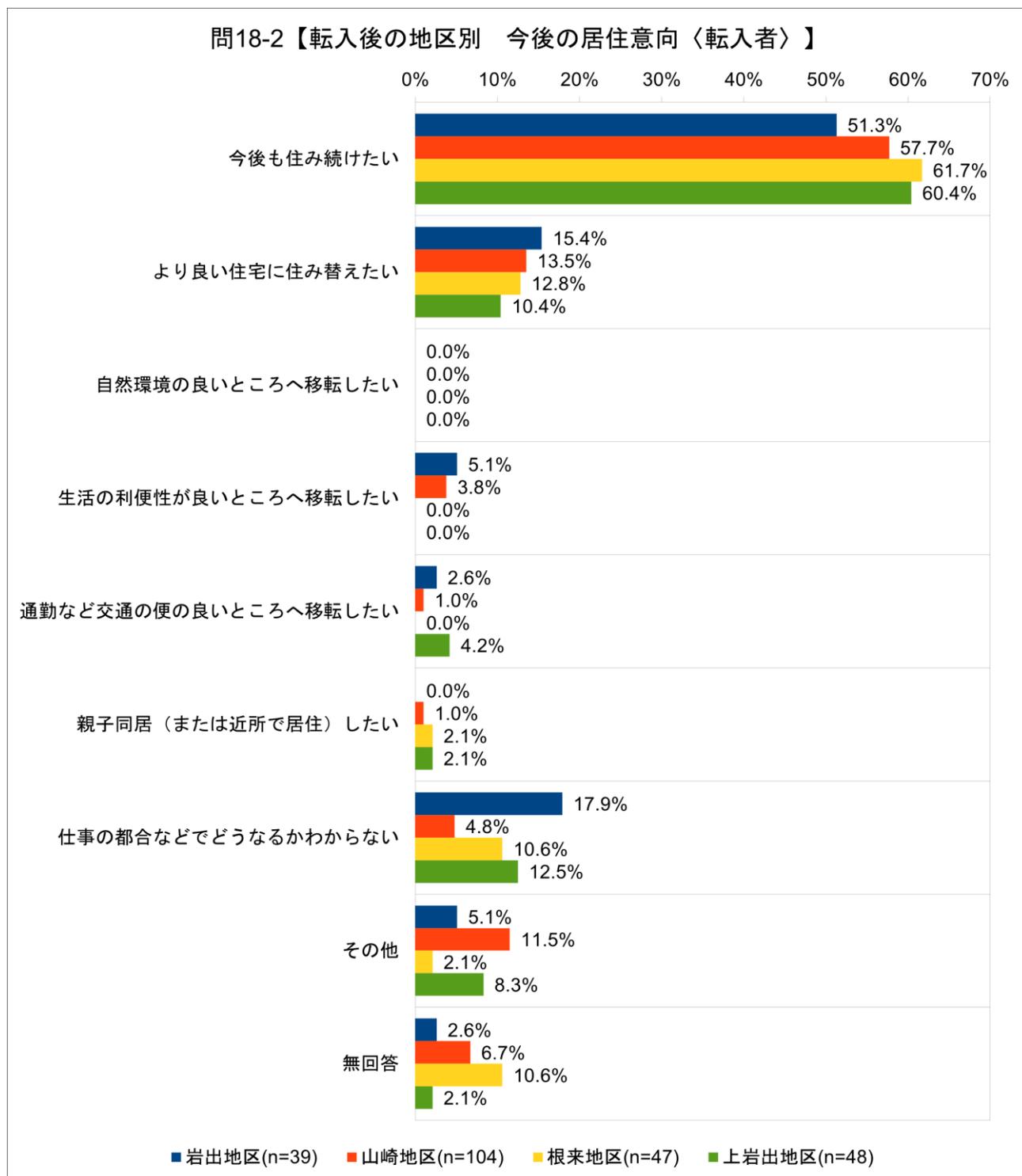
今後も現在の住居に住み続けたいと思うかたすねたところ、「今後も住み続けたい」が50.9%と最も高く、転入区分別でも、転入者で57.7%と過半数を占め、転出者でも41.8%と最も高い。また、これに続くのが、「より良い住宅に住み替えたい」が14.5%、「仕事の都合でどうなるかわからない」が14.0%となっている。

(前回 ①「今後も住み続けたい」全体50.0%、転入者53.2%、転出者46.1%。全体②「より良い住宅に住み替えたい」15.0%、③「仕事の都合でどうなるかわからない」13.6%)



転入者の転入後の地区別にみると、いずれの地区も「今後も住み続けたい」が概ね6割を占めているものの、岩出地区では51.3%となっており、「より良い住宅に住み替えたい」15.4%、「仕事の都合などでどうなるかわからない」17.9%と他の地区に比べ最も高い。

(前回 いずれの地区も「今後も住み続けたい」が概ね過半数、岩出地区48.6%、「より良い住宅に住み替えたい」が20.0%と他の地区に比べ最も高い)

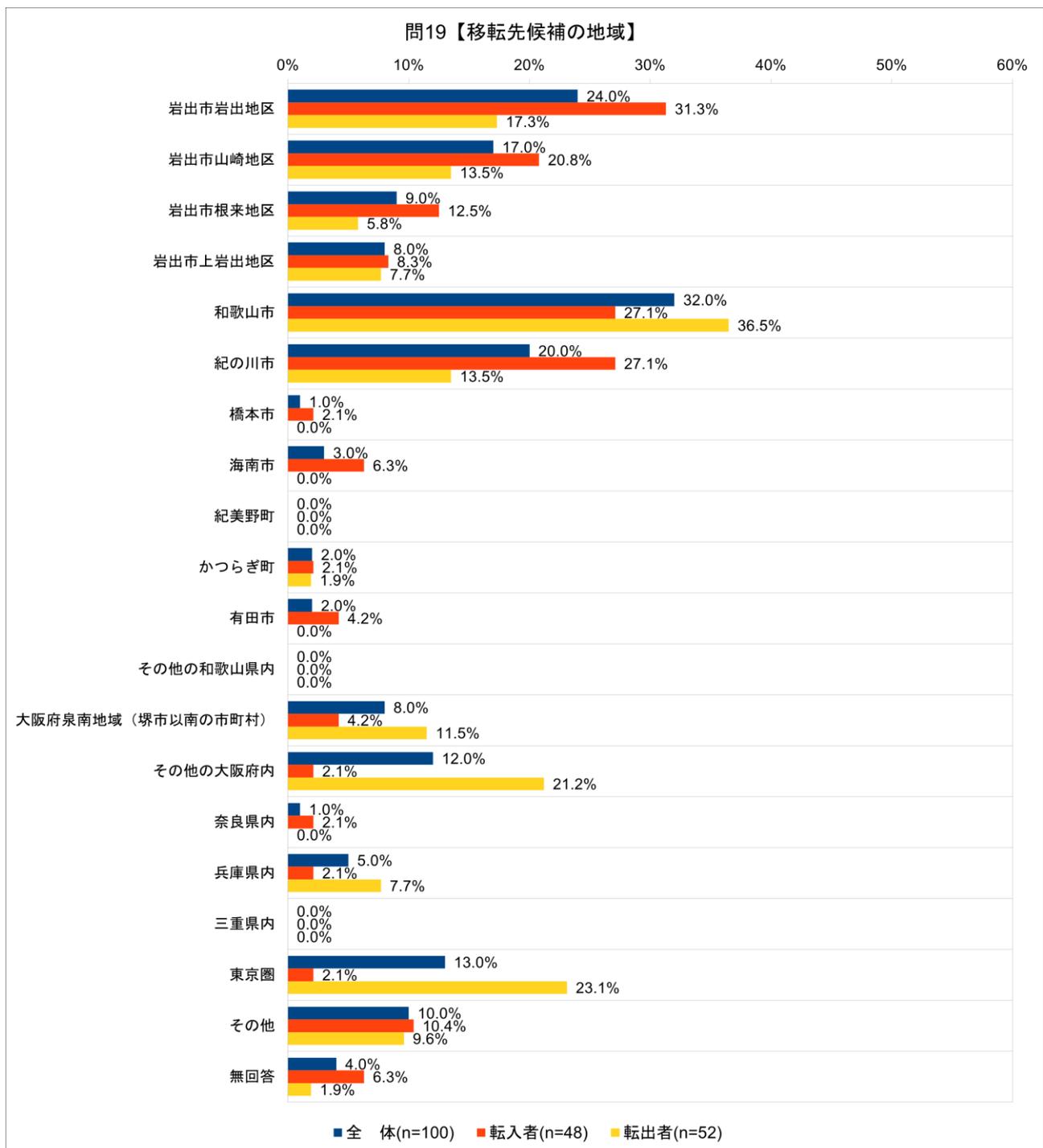


問19 問18で「2. より良い住宅に住み替えたい」～「6. 親子同居（または近居で居住）したい」と回答された方にうかがいます。
 今後、移転先を探す場合、どの地域を探しますか。（○は3つまで）

今後、移転先を探す場合にどこの地域を探すかたずねたところ、「和歌山市」が32.0%と最も高く、次いで「岩出市岩出地区」が24.0%となっている。

転入出区分別で見ると、転入者では「岩出市岩出地区」が31.3%と、転出者では「和歌山市」が36.5%と、それぞれ最も高くなっている。

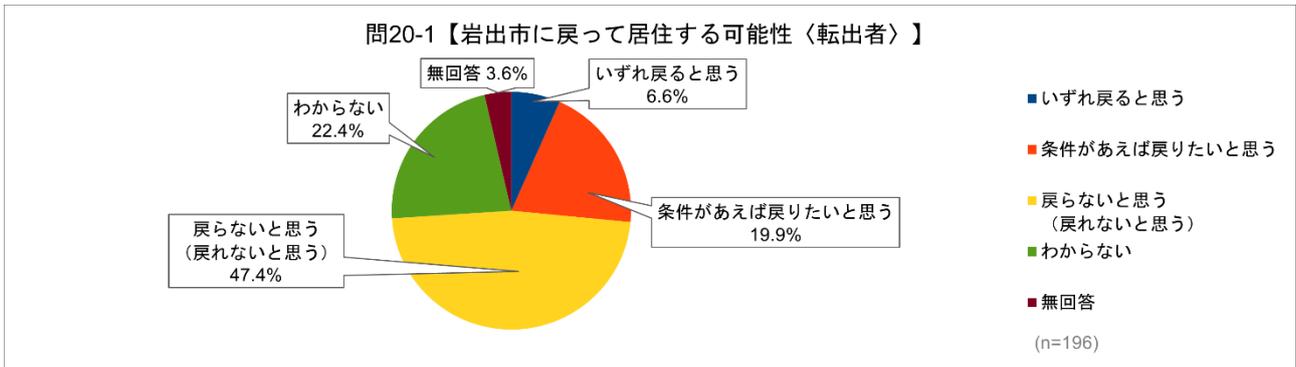
（前回 ①「和歌山市」28.4%、②「岩出市岩出地区」27.0%。転入者①「岩出市岩出地区」29.9%、転出者①「和歌山市」28.1%）



問20 転出の方にうかがいます。今後、また岩出市に戻り、居住する可能性はありますか。(○は1つ)

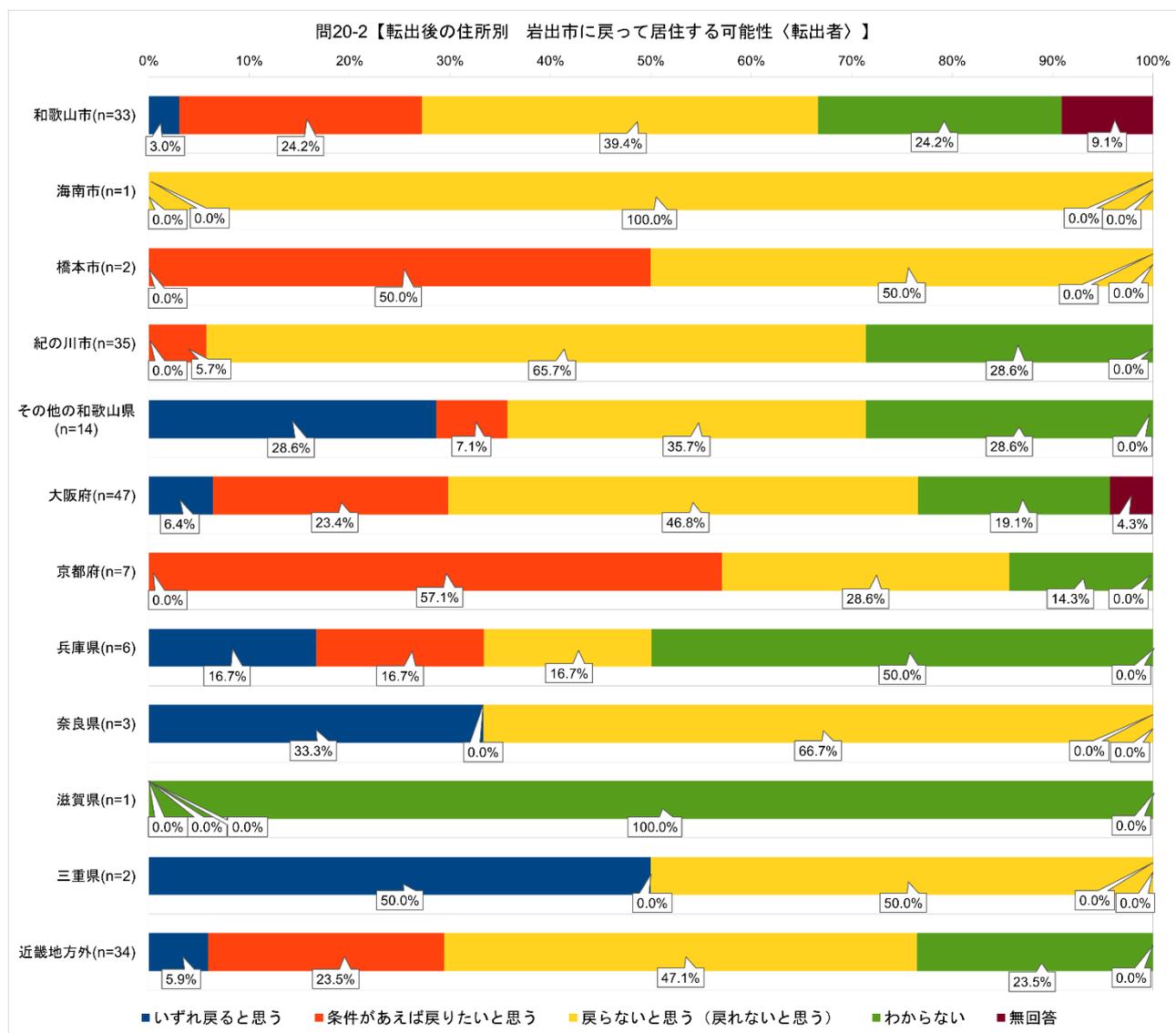
転出者の岩出市に戻って居住する可能性としては、「戻らないと思う(戻れないと思う)」が47.4%と最も高く、「いずれ戻ると思う」が6.6%、「条件があれば戻りたいと思う」が19.9%となっている。

(前回 ①「戻らないと思う(戻れないと思う)」48.4%、②「いずれ戻ると思う」10.1%、③「条件があれば戻りたいと思う」19.8%)



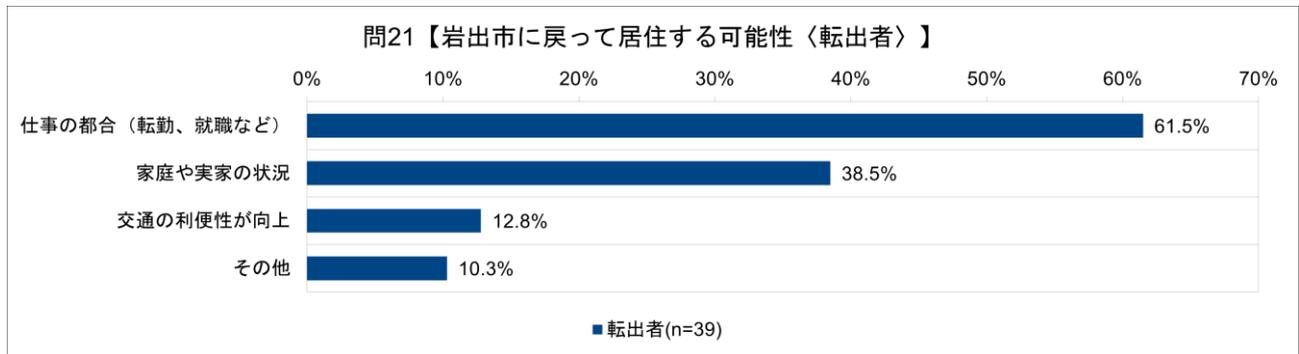
転出後の住所別にみると、県内に転出された方については、「いずれ戻ると思う」が「その他の和歌山県内」で28.6%と最も高く、「和歌山市」3.0%となっている。一方、県外に転出された方については、「三重県」50.0%、「奈良県」33.3%、「兵庫県」16.7%、「大阪府」6.4%、「近畿地方外」5.9%、その他の府県は0%となっている。

(前回 県内①「その他の和歌山県内」35.0%、②「海南市」16.7%、③「紀の川市」15.4%、県外①「大阪府」5.1%、②「近畿地方外」3.2%、③その他の府県0%)



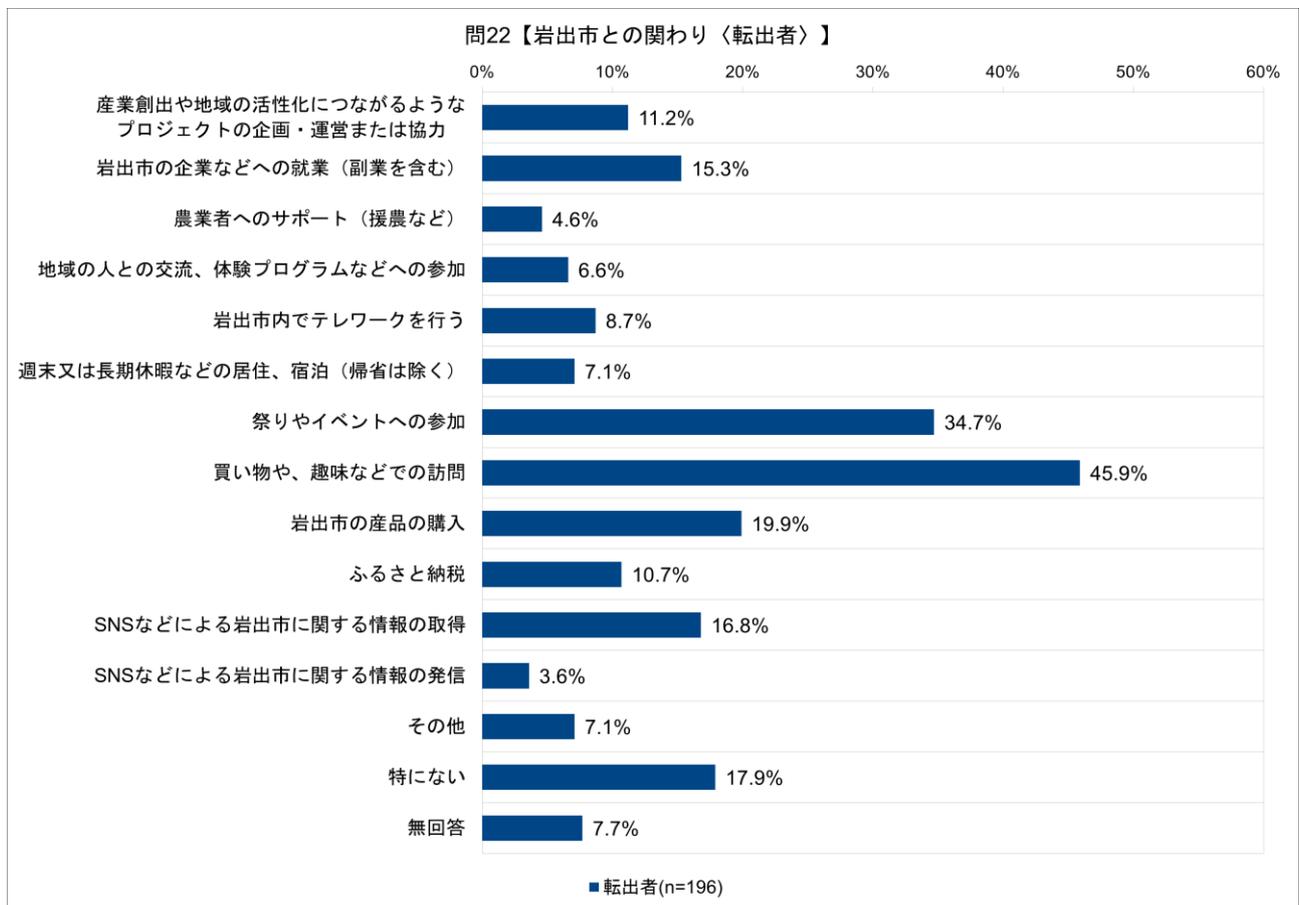
問21 問20で「2. 条件があれば戻りたいと思う」と回答された方につながいます。
その条件とはどのようなことですか。あてはまる番号を選んでください。

転出した方が、岩出市に戻って居住する条件としては、「仕事の都合（転勤、就職など）」が61.5%と最も高く、次いで「家庭や実家の状況」が38.5%、「交通の利便性が向上」が12.8%となっている。
（前回 ①「家庭や実家の状況」60.8%、②「仕事の都合（転勤、就職など）」43.1%、③「交通の利便性が向上」17.6%）



問22 転出の方につながります。岩出市との関わりのうち、今後持つ予定、または持ってもよいと思うものはありますか。（○はあてはまるものすべて）

転出した方が、今後持つ予定、または持ってもよいと思う岩出市との関わりについてたずねたところ、「買い物や、趣味などでの訪問」が45.9%と最も高く、次いで「祭りやイベントへの参加」が34.7%、「岩出市の製品の購入」が19.9%となっている。
（新設項目につき、前回数値なし）



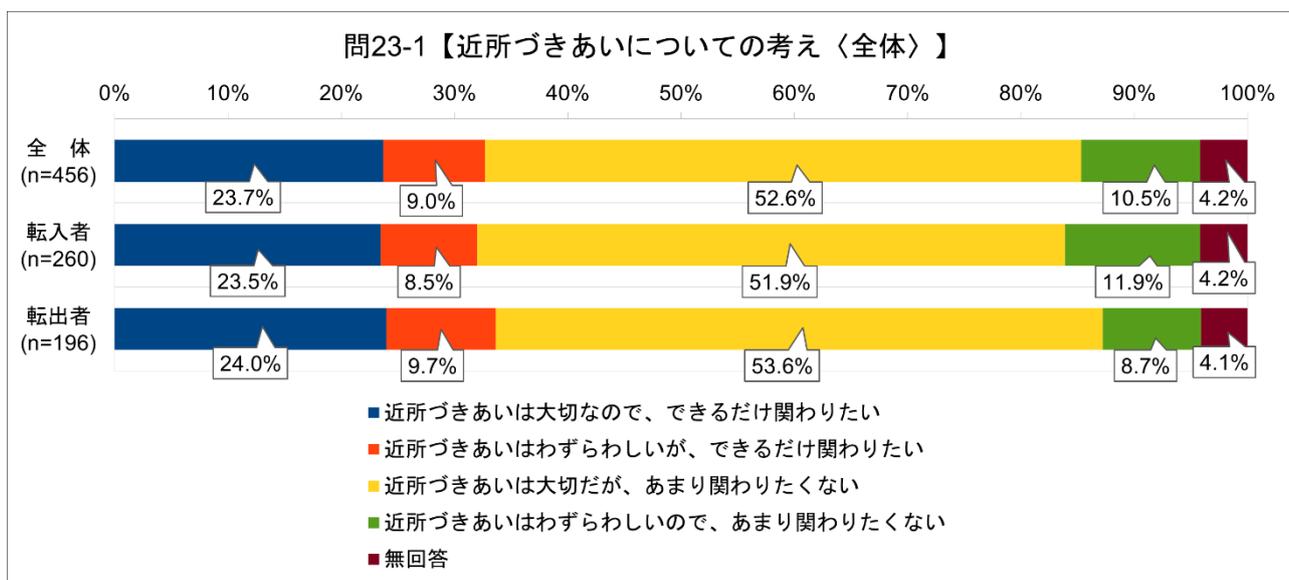
4. 地域との関係などについてうかがいます。

問23 近所づきあいについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(○は1つ)

近所づきあいについての考え方として、「近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない」が52.6%と最も高く、「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」10.5%を合わせた『関わりたくない』の割合が63.1%と過半数を占める。

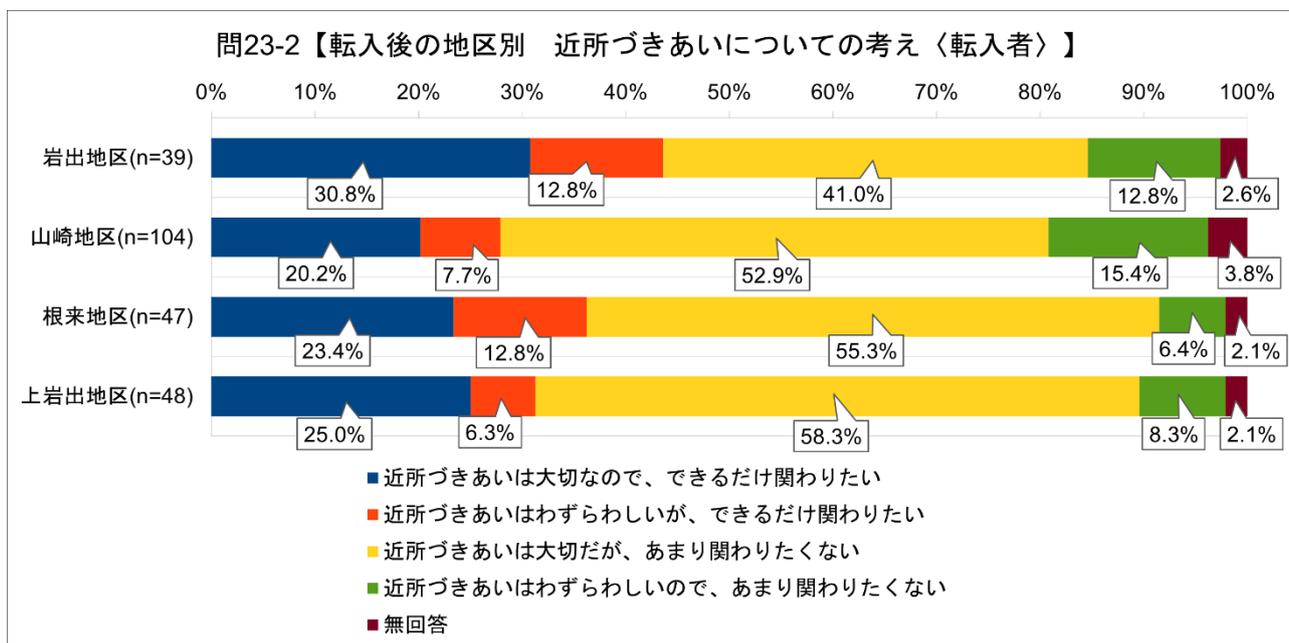
転入転出区分別にみても、『関わりたくない』の割合が転入者で63.8%、転出者で62.3%と共に過半数を占めている。

(前回 「近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない」47.2%、「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」7.9%を合わせた『関わりたくない』の割合、全体55.1%。転入者52.9%、転出者57.7%)



転入者について転入後の地区別にみると、『関わりたくない』の割合（「近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない」「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」の計）が山崎地区で68.3%と最も高く、次いで上岩出地区が66.6%、根来地区が61.7%、岩出地区が53.8%となっている。

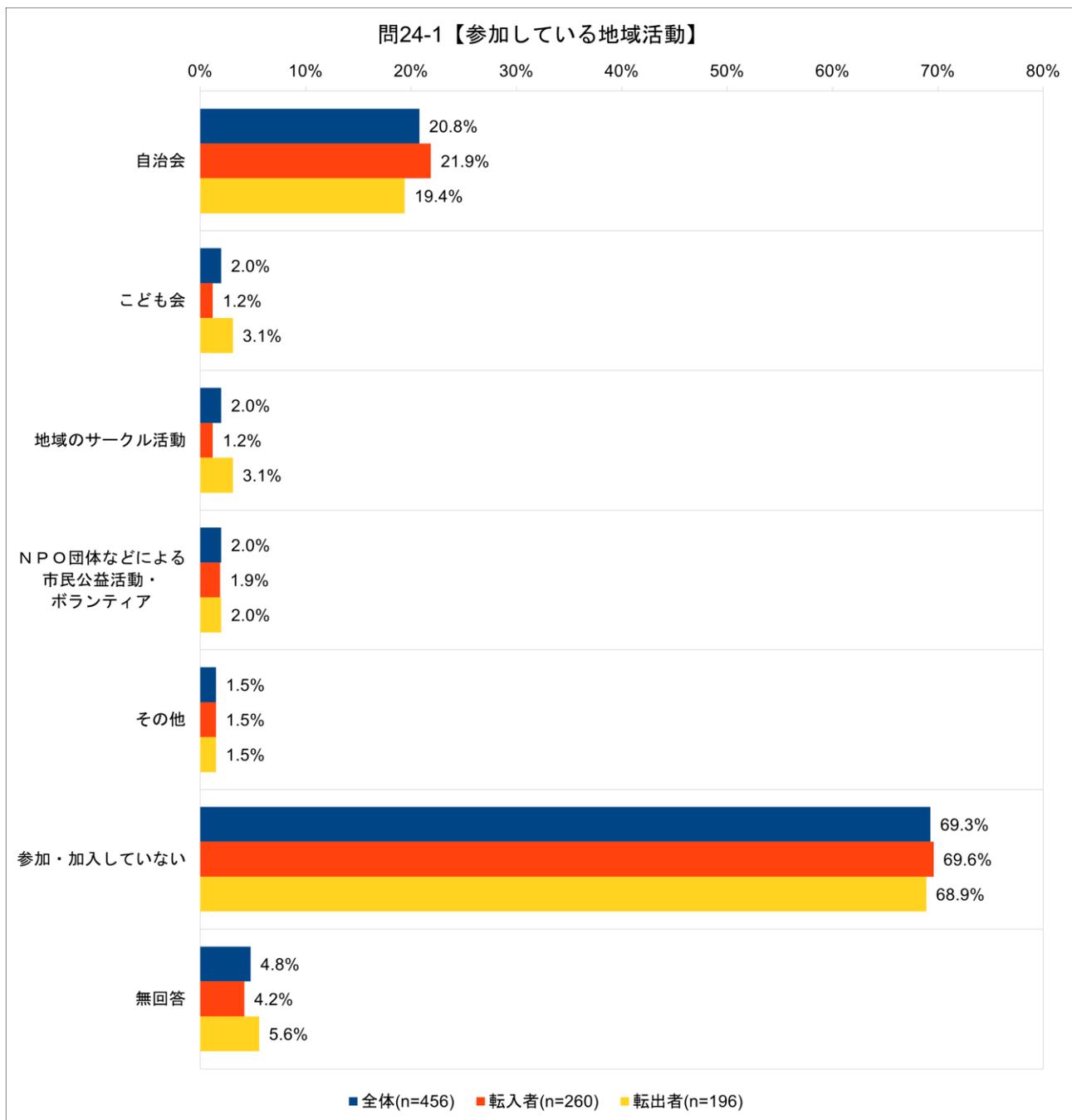
(前回 ①山崎地区58.0%、②上岩出地区55.9%、③岩出地区51.4%、④根来地区37.5%)



問24 どのような地域活動に参加・加入していますか。(〇はあてはまるものすべて)

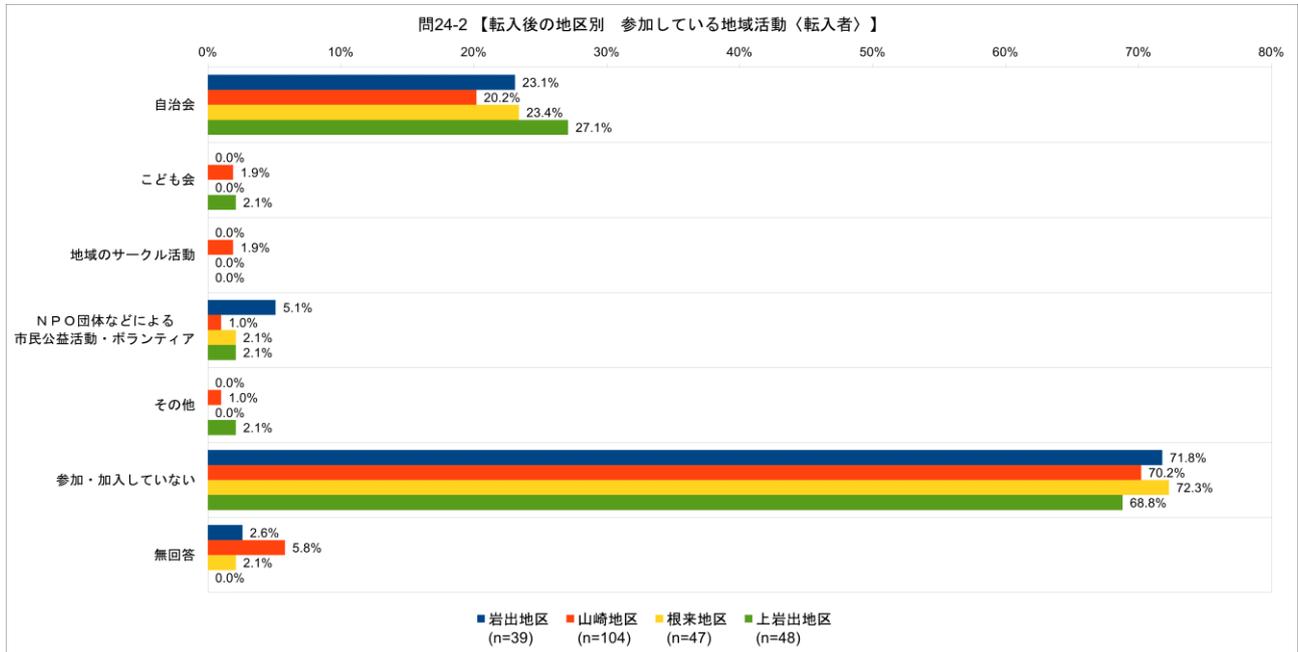
地域活動への参加・加入状況をたずねたところ、全体、転入、転出ともに「参加・加入していない」が最も高く、次いで、「自治会」となっている。

(前回 全体、転入、転出①「参加・加入していない」、②「自治会」)



転入者の転入後の地区別でみると、いずれの地区も「参加・加入していない」の割合が最も高く、次いで「自治会」となっている。

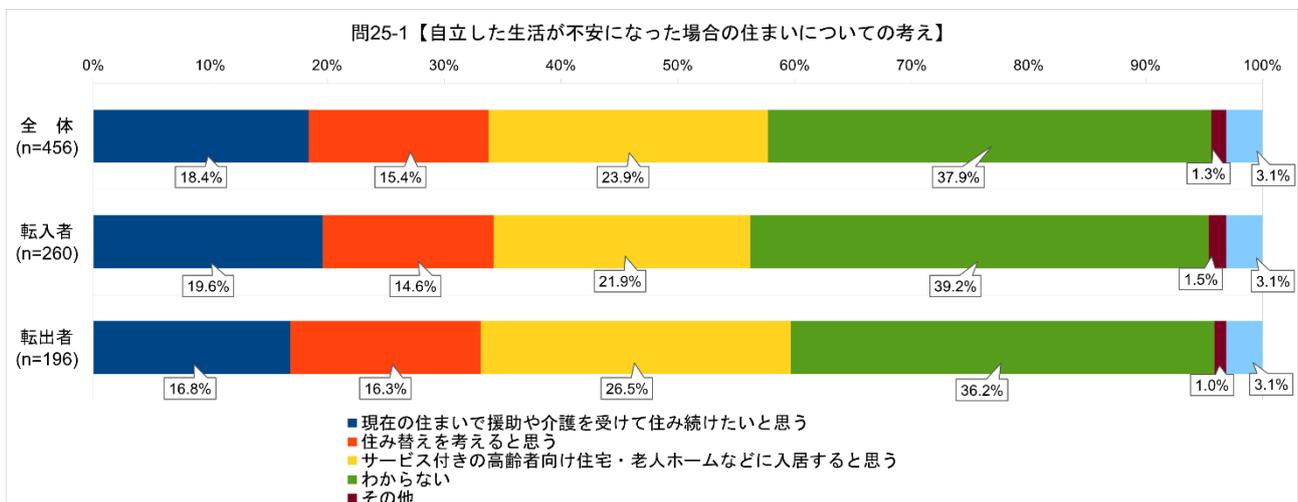
(前回 いずれの地区も①「参加・加入していない」、②「自治会」)



問25 高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについて、どのようにお考えですか。(○は1つ)

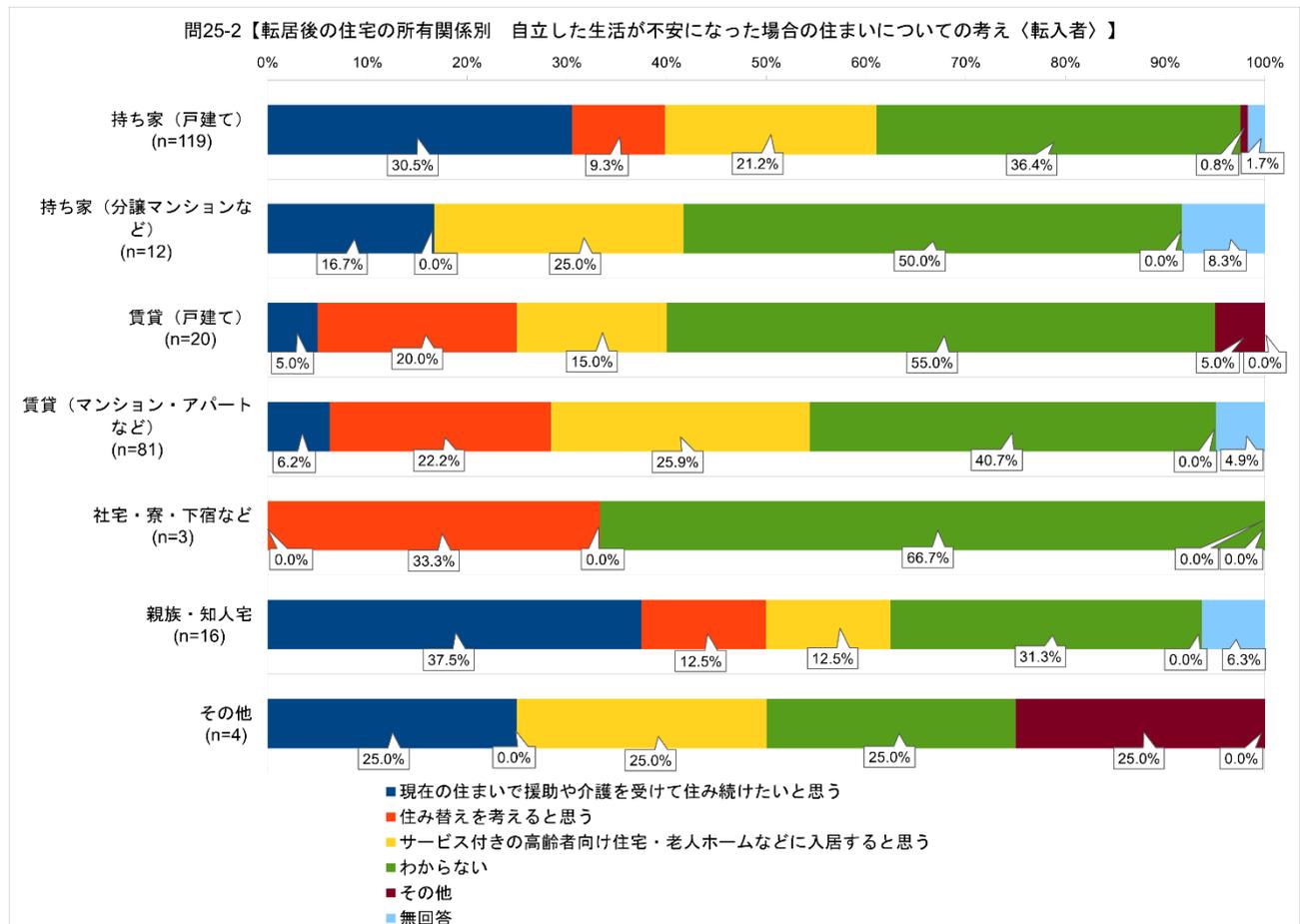
高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについての考えとしては、「サービス付きの高齢者向け住宅・老人ホームなどに入居すると思う」が23.9%、「住み替えを考えるとと思う」の15.4%と合わせた、『転居』の割合が39.3%と「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」の18.4%に比べ高い割合となっている。転入出区分別にみても、『転居』の割合が転入者で36.5%、転出者で42.8%と「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」に比べ高い割合となっている。

(前回 『転居』全体35.2%「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」全体18.1%。『転居』転入者34.5%、転出者36.1%)



転入者の転居後住宅の形態別でみると、持ち家（戸建て）、持ち家（分譲マンションなど）の『持ち家』の方が「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」割合がそれぞれ30.5%、16.7%と、賃貸（戸建て）、賃貸（マンション・アパートなど）の『賃貸』の方が「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」割合のそれぞれ5.0%、6.2%より高くなっている。

（前回 「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」持ち家（戸建て）26.2%、持ち家（分譲マンションなど）21.4%、賃貸（戸建て）9.1%、賃貸（マンション・アパートなど）10.9%

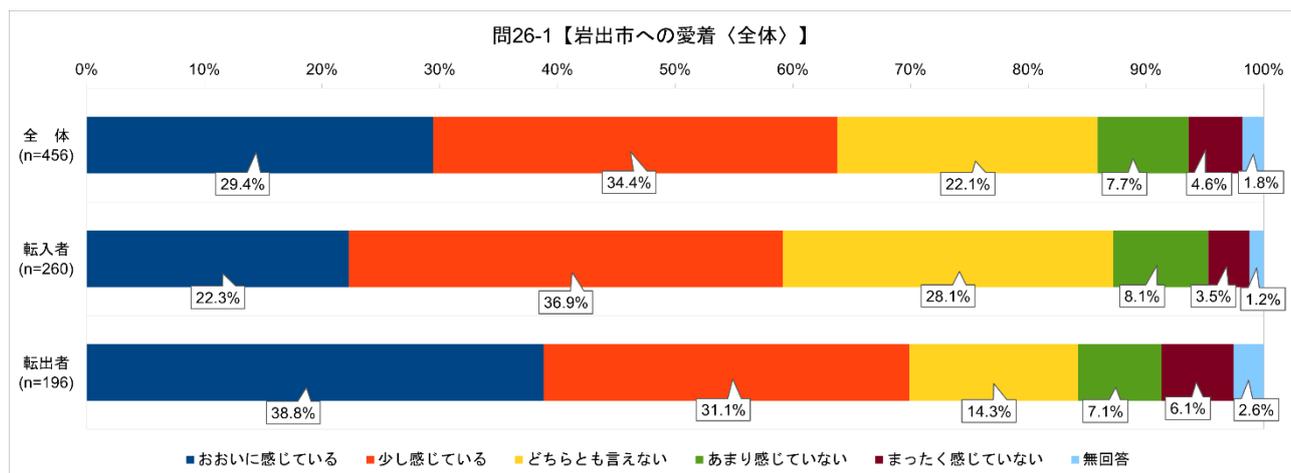


5. 岩出市に対するご意見についてうかがいます。

問26 岩出市に愛着を感じていますか。(○は1つ)

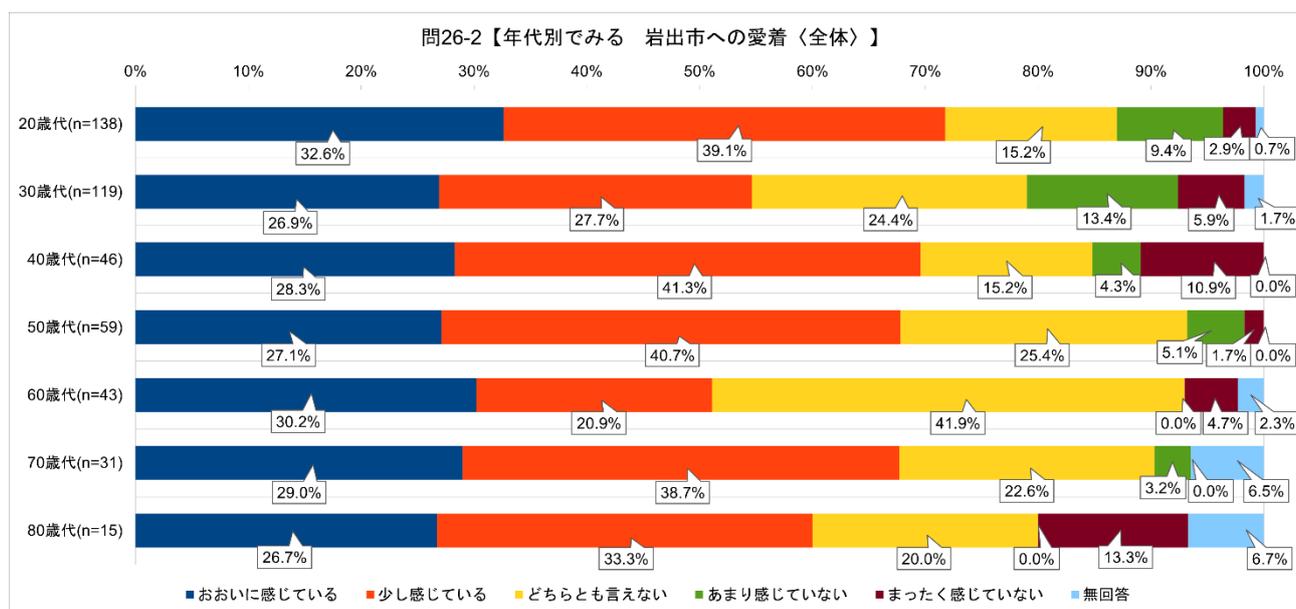
岩出市への愛着をたずねたところ、「おおいに感じている」と「少し感じている」を合わせた『感じている』の割合は63.8%と、「あまり感じていない」と「まったく感じていない」を合わせた『感じていない』の割合は12.3%と愛着を感じている方の割合が高い。また、転入出区分別でみると、転入者の『感じている』の割合は59.2%、転出者69.9%と転出後でも約7割の方が岩出市への愛着を感じている。

(前回 『感じている』63.4%、『感じていない』13.0%。『感じている』転入者55.8%、転出者72.5%)



岩出市への愛着を年代別にみると、「おおいに感じている」と「少し感じている」を合わせた『感じている』の割合は「20歳代」が71.7%と最も高く、次いで「40歳代」が69.6%、「50歳代」が67.8%となっている。

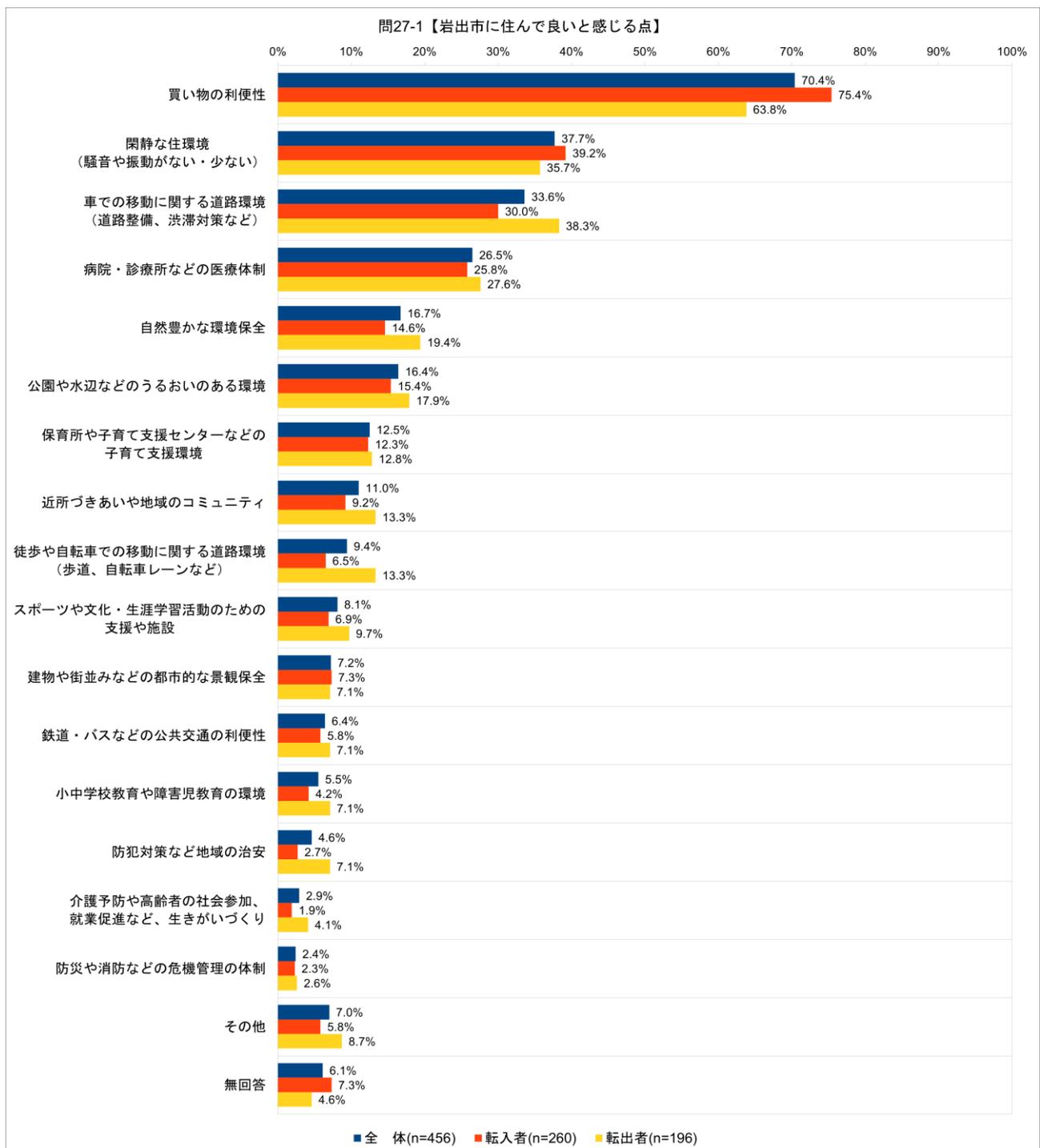
(前回 ①「20歳代」80.6%、②「40歳代」67.5%、③「50歳代」63.2%)



問27 岩出市に住んでみて、良かった点、悪かった点を教えてください。転出の方は、岩出市に住んでいたときのことを思い出してお答えください。(あてはまる番号を5つまで選びご記入ください。)

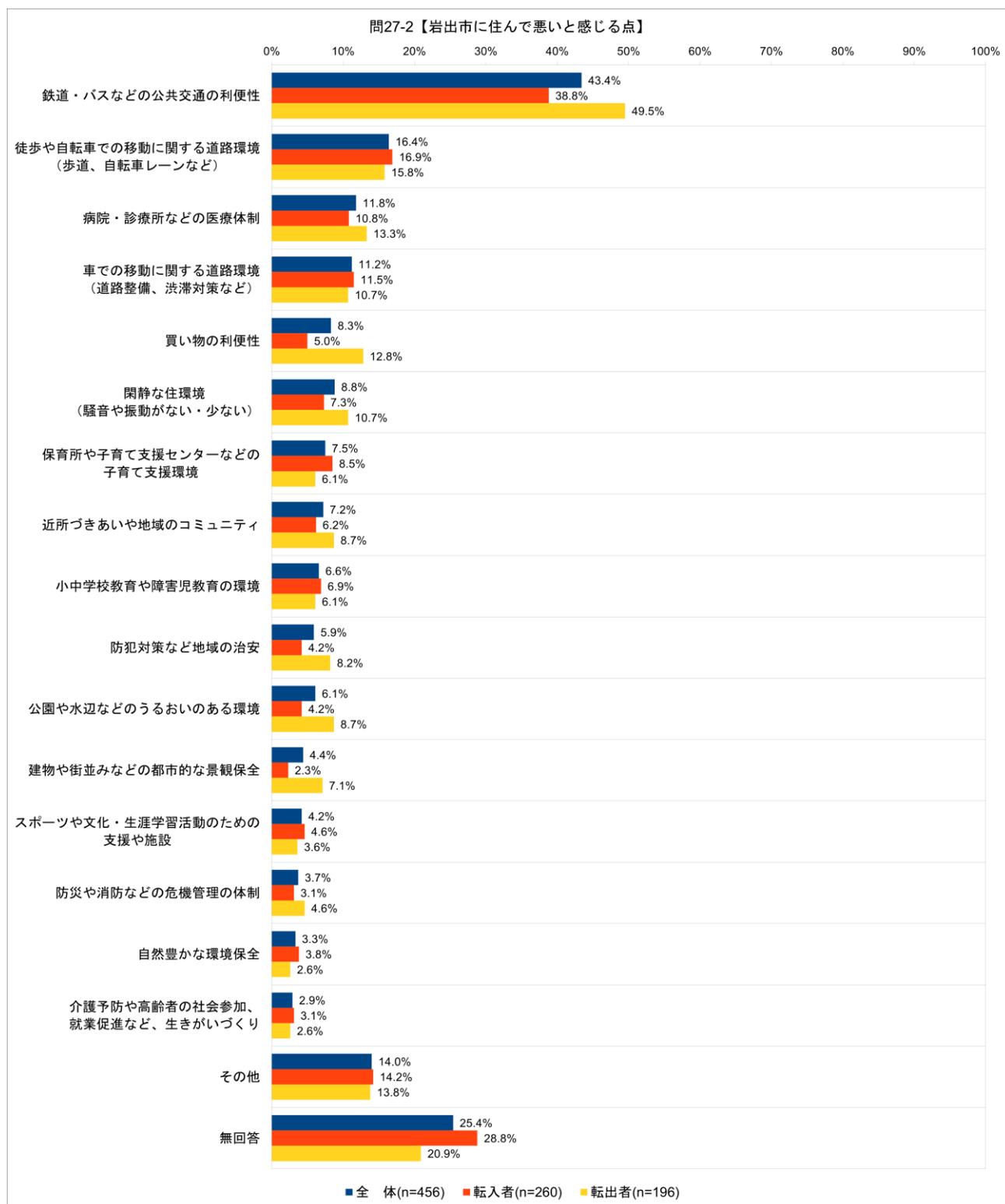
岩出に住んでみて良かった点としては、「買い物の利便性」が70.4%と最も高く、転入出区分別でも、転入者で75.4%、転出者で63.8%と最も高い。これに続くのが、転入者では「閑静な住環境（騒音や振動がない・少ない）」で39.2%、転出者では「車で移動に関する道路環境（道路整備、渋滞対策など）」で38.3%となっている。

(前回 ①「買い物の利便性」全体65.1%、転入者66.5%、転出者63.6%、②転入者「閑静な住環境（騒音や振動がない・少ない）」42.6%、転出者「車で移動に関する道路環境（道路整備、渋滞対策など）」34.9%)



岩出に住んでみて悪かった点としては、「鉄道・バスなどの公共交通の利便性」が43.4%と最も高く、転入区分別でも、転入者で38.8%、転出者で49.5%と最も高い。これに続くのが、「徒歩や自転車での移動に関する道路環境（歩道、自転車レーンなど）」の16.4%で、転入者で16.9%、転出者で15.8%となっている。

（前回 ①「鉄道・バスなどの公共交通の利便性」全体53.2%、転入者54.2%、転出者51.9%、②「徒歩や自転車での移動に関する道路環境（歩道、自転車レーンなど）」全体24.6%、転入者25.8%、転出者23.3%）



問28 まちづくりについて、ご意見・提案などありましたらご記入ください。

自由記載について、156人（転入者97名、転出者59名）から回答がありました。1人で複数件の記入もありましたので、件数は回答者より多くなっています。主な意見の趣旨については次の通りです。

【全体】

| 主な意見の趣旨 | 件数 |
|-----------------|-----|
| 子育て支援の充実 | 49 |
| 道路環境や生活環境の整備・改善 | 34 |
| 公共交通機関の利便性の向上 | 29 |
| 交通・防犯対策 | 17 |
| 公共施設の整備・充実 | 17 |
| 学校・教育環境の充実 | 15 |
| 公園・緑地・都市整備 | 11 |
| 商業施設や娯楽施設の充実 | 10 |
| 医療・医療機関の充実 | 5 |
| その他 | 52 |
| 合計 | 239 |

転入出区分でみると、以下の通りです。

【転入者】

| 主な意見の趣旨 | 件数 |
|-----------------|-----|
| 子育て支援の充実 | 40 |
| 道路環境や生活環境の整備・改善 | 26 |
| 公共交通機関の利便性の向上 | 18 |
| 交通・防犯対策 | 13 |
| 学校・教育環境の充実 | 10 |
| 公共施設の整備・充実 | 7 |
| 商業施設や娯楽施設の充実 | 7 |
| 公園・緑地・都市整備 | 5 |
| 医療・医療機関の充実 | 2 |
| その他 | 22 |
| 合計 | 150 |

【転出者】

| 主な意見の趣旨 | 件数 |
|-----------------|----|
| 公共交通機関の利便性の向上 | 11 |
| 公共施設の整備・充実 | 10 |
| 子育て支援の充実 | 9 |
| 道路環境や生活環境の整備・改善 | 8 |
| 公園・緑地・都市整備 | 6 |
| 学校・教育環境の充実 | 5 |
| 交通・防犯対策 | 4 |
| 商業施設や娯楽施設の充実 | 3 |
| 医療・医療機関の充実 | 3 |
| その他 | 30 |
| 合計 | 89 |

※「子育て支援の充実」のご意見として多く見られた「給食費の無償化」及び「子ども医療費の無償化」については、アンケート実施後の令和6年10月より学校給食費を無償化し、令和7年1月より子ども医療費助成を18歳到達以後の最初の3月31日までの子ども（高校生世代）の自己負担額の全額まで拡充しています。

(3) 調査結果のまとめ

1. あなた（回答者）やご家族について

回答者456名のうち転入者が260名、転出者が196名と転入者の回答が多く、性別では女性が約6割と多い。年代でみると20歳代が転入者で25.8%（30歳代と同数）、転出者で36.2%と共に最も高く、次いで転入は50歳代と60歳代が同数、転出は30歳代、50歳代となっている。

回答者の主な職業については、「会社員・団体職員」が38.8%、次いで「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」が15.1%と続いている。

転居前後の通勤（通学）手段について、転入・転出者ともに「自家用車」が最も高く、転入者では転入前59.0%、転入後77.6%と18.6ポイント増えているが、転出者では転出前59.5%、転出後46.4%と13.1ポイント減少している。

転居前後の同居家族の人数については、転入者では「2人」が最も高く、転入前で28.5%、転入後で35.4%を占めている。「1人（ご自身のみ）」が転入前で24.6%に対し、転入後では17.7%と減少している。転出者では「2人」が転出前で28.1%と最も高く、転出後は「1人（ご自身のみ）」が38.3%で最も高く、次いで「2人」が25.5%と続いている。

2. 転居前後の住居について

転居前の居住年数について、5年未満の割合が、転入者（転入前）で44.2%、転出者（転出前）で33.2%となっている。

転居前の住所について、転入者では「和歌山市」が28.8%と最も高く、次いで「大阪府」が20.8%となっており、転入後は「山崎地区」が38.4%と最も高い。一方、転出者では、転出前は「山崎地区」が40.0%と最も高く、転出後は「大阪府」が24.0%、次いで「紀の川市」が17.9%となっている。

転居前後の住宅形態について、転入者では、転入前が「賃貸（マンション・アパートなど）」の47.3%が最も高いのに対し、転入後は「持ち家（戸建て）」が45.4%で最も高い。一方、転出者では、転出前が「持ち家（戸建て）」の38.8%に対し転出後は「賃貸（マンション・アパートなど）」が52.0%とそれぞれ一番高くなっている。

3. 転居の理由などについて

転居の理由について第1の理由の合計でみると、転入者では「結婚のため」が最も高く、次いで「持ち家が欲しかったから」となっているが、転出者では「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が最も高く、次いで「就職のため」の順となっている。

現在の住まいを決めるにあたって重視した条件については、転入者では「住宅の広さ・間取り・設備」が46.5%、転出者では「通勤・通学の便利さ」が50.0%と、それぞれ最も高い。

転入者のうち、転居先を探すにあたって「岩出市外も探した」が46.2%に対し、「岩出市内のみを探した」が29.6%となっている。具体的には、岩出市内のみを探した人では「岩出市岩出地区」が60.0%、岩出市外も探した人では「和歌山市」が65.0%と、それぞれ最も高い。

転出者では、転居先を探すにあたって「選択の余地がなかった」が47.4%を占めており、「岩出市内も探した」は12.8%、「岩出市外だけを探した」は36.2%となっている。具体的には、岩出市内も探した人では「岩出市岩出地区」が60.0%、岩出市外だけを探した人では「紀の川市」が22.5%とそれぞれ最も高い。

転入者の現在の住居への今後の居留意向については、「今後も住み続けたい」が57.7%と最も高く、次いで「より良い住宅に住み替えたい」で13.1%、「仕事の都合でどうなるかわからない」が9.6%の順となっている。

転出の方が岩出市に戻って居住する可能性について、「戻らないと思う（戻れないと思う）」が47.4%で最も高く、次いで「条件があれば戻りたいと思う」が19.9%と続いている。「いずれ戻ると思う」6.6%と「条件があれば戻りたいと思う」19.9%を合わせた26.5%の方がUターン意向を持っている。

転出の方が今後持つ予定、または持ってもよいと思う岩出市との関わりについて、「買い物や、趣味などでの訪問」が45.9%と最も高く、次いで「祭りやイベントへの参加」が34.7%、「岩出市の製品の購入」が19.9%と続いている。

4. 地域との関係などについて

近所づきあいについて、「近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない」と「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」を合わせた『関わりたくない』の割合が、転入者で63.8%、転出者で62.3%と共に過半数を占めている。

地域活動の参加・加入状況について、「参加・加入していない」が最も高く、転入者では69.6%、転出者で68.9%となっている、次いで「自治会」が転入者で21.9%、転出者で19.4%の順となっている。

高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについての考え方としては、転入者では「持ち家（戸建て）」の方は「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」が30.5%に対し、「賃貸（マンション・アパートなど）」の方は6.2%と24.3ポイント低くなっている。

5. 岩出市に対するご意見について

岩出市に愛情を感じているかについて、「おおいに感じている」と「少し感じている」を合わせた『感じている』の割合が、転入者で59.2%、転出者で69.9%と転出後でも約7割の方が岩出市への愛着を感じている。

岩出市に住んで良かった点としては、「買い物の利便性」が転入者で75.4%、転出者で63.8%と最も高く、これに続くのが、転入者では「閑静な住環境（騒音や振動がない）」で39.2%、転出者では「車での移動に関する道路環境（道路対策、渋滞対策など）」の38.3%となっている。

一方、岩出市に住んで悪いと感じる点としては、「鉄道・バスなどの公共交通の利便性」が転入者38.8%、転出者49.5%とともに最も高く、次いで「徒歩や自転車での移動に関する道路環境（歩道、自転車レーンなど）」で転入者16.9%、転出者15.8%となっている。

アンケート結果のまとめ

回答結果から、転入者は、結婚された方や子育て中の世帯が賃貸住宅から岩出市内で一戸建て住宅を購入し、和歌山市や大阪府内の市町村から転入、一方、転出者は、大阪府内や近畿地方外の市町村、和歌山市、紀の川市へ仕事の関係や結婚を契機に家族と離れて転出といった様子が浮かびあがります。

転入の場合は、一戸建て住宅を購入し本市に移り住む人が多く、「住宅の広さ・間取り・設備」や「居住費用（購入価格・家賃）」を重視し住居を決定しています。一方、転出の場合は「仕事の都合」で他市に移り住む方が多いため、住まいの選択条件として「通勤・通学の便利さ」が最も重要となっていると思われます。

買い物の利便性が良く、住環境の良い「まち」として、持ち家の一戸建てのニーズが高く、その欲求をもつ子育て世代の流入を促進するためには、都市環境の整備においてバランスのとれたまちづくりと、妊娠・出産・子育て分野においてニーズに応じた切れ目のない支援や環境整備が大切となります。

また、転出者のうち、持ち家から転出後、賃貸住宅に移る方もみられることから、就職や進学、転勤などで一時的に本市を離れる方も少なくないと考えられ、転出者の約3割がUターン意向をもっていることから、これらの理由で転出している市民に対しては雇用の受け皿や起業への支援などが大切となります。

資料 定住移住に関するアンケート票

第3次岩出市長期総合計画（後期基本計画）の策定に向けた

定住移住に関するアンケート

調査のお願い

皆様には、平素から市行政各般にわたりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、まちづくりの基本方針を示す「第3次岩出市長期総合計画」の前期基本計画を見直し、「後期基本計画」の策定にあたり、転居（転入・転出）を経験された方を対象に、皆様の岩出市での居住の状況・ライフスタイルや生活などに関する考え方について、ご意見・評価をお聴かせいただきたく、定住移住に関するアンケートを実施いたします。

なお、このアンケートは、令和6年3月31日以前に岩出市へ転入された方と、岩出市から転出された方から各1,000人、合計2,000人を抽出し、選ばせていただいております。

ご回答は無記名回答方式で、集計結果は公表いたしますが、調査目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、まちづくりの方向性を定める非常に重要なアンケートですので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和6年7月 岩出市長 中 芝 正 幸

ご記入にあたってのお願い

- ◆アンケート調査票や返信用封筒に、住所・氏名を記入する必要はありません。
- ◆このアンケートは、できるだけ封筒のあて名の方がお答えください。事情によりご本人がお答えできない場合は、ご家族の方がお答えください。
- ◆選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。選択肢の「その他」を選ばれた場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ◆番号をお伺いする質問では、枠内に番号をご記入ください。
- ◆質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、断り書きや矢印に従ってお答えください。
- ◆お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々の回答やプライバシーにかかわる内容が公表されることは一切ありません。
- ◆お答えは直接このアンケート票にお書きいただき、同封の返信用封筒に入れて、8月30日（金）までにご返送ください。（切手を貼る必要はありません。）
- ◆このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 【お問い合わせ先】 | 岩出市役所市長公室企画調整係 |
| | TEL：0736-62-2141（内線113） |
| | FAX：0736-63-5229 |
| | e-mail：koushitsu@city.iwade.lg.jp |

長期総合計画とは

まちづくりを総合的かつ計画的に進めるための計画であり、市の各種計画の基本となる最上位の計画です。

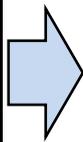
第3次岩出市長期総合計画は、10年の基本構想のもと、前期・後期各5年の基本計画により、変化する社会経済状況や市民ニーズに対応し、今後のまちづくりの目標と方向性を示すものです。

問5 問3で「1.」～「6.」と回答された方にかがいます。

あなたの主な通勤(通学)手段は何ですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えください。(〇は1つずつ)

①転居前

| | |
|------------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. バイク | 4. 自家用車 |
| 5. 路線バス | 6. 鉄道 |
| 7. その他 () | |



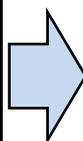
②転居後

| | |
|------------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. バイク | 4. 自家用車 |
| 5. 路線バス | 6. 鉄道 |
| 7. その他 () | |

問6 同居のご家族の人数(ご自身を含む)は何人ですか。転居前・転居後のそれぞれについてお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

①転居前

| | |
|--------------|-------|
| 1. 1人(ご自身のみ) | |
| 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人 |
| 6. 6人以上 | |



②転居後

| | |
|--------------|-------|
| 1. 1人(ご自身のみ) | |
| 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人 |
| 6. 6人以上 | |

問7 現在(転居後)、同居のご家族の関係は。(〇は1つ)

| | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 単身(ご自身のみ) | ↓ 問9へお進みください |
| 2. 夫婦のみ | |
| 3. 親と子(2世代) | ↓ 次の問8へお進みください |
| 4. 祖父母・親・子(3世代) | |
| 5. その他 () | |

問8 問7で「3.」～「5.」と回答された方にかがいます。

現在、同居のお子様があてはまるのは。(〇はあてはまるものすべて)

| | |
|---------------|--------------|
| 1. 未就学児 | 2. 小学生 |
| 3. 中学生 | 4. 高等学校以上の学生 |
| 5. その他(社会人など) | 6. いない |

2. 転居前後の住居についてうかがいます。

問9 前の住所(転居前)には、何年居住されましたか。(〇は1つ)

| | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～5年未満 | 3. 5～10年未満 |
| 4. 10～15年未満 | 5. 15～20年未満 | 6. 20年以上 |

問10 転居前・転居後の住所をご記入ください。(番地は不要です。)

| | | |
|---|-------|---|
| <p>①転入の方</p> <p style="text-align: center;">都道 市(区)</p> <p style="text-align: center;">府県 町村</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>岩出市(大字名)</p> | 【転居前】 | <p>②転出の方</p> <p>岩出市(大字名)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">都道 市(区)</p> <p style="text-align: center;">府県 町村</p> |
| <p>岩出市(大字名)</p> | 【転居後】 | <p>.....</p> |

問11 転居前・転居後の住宅の形態について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

| | | |
|--|---|--|
| <p>①転居前</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 持ち家(戸建て) 2. 持ち家(分譲マンションなど) 3. 賃貸(戸建て) 4. 賃貸(マンション・アパートなど) 5. 社宅・寮・下宿など 6. 親族・知人宅 7. その他() </div> | → | <p>②転居後</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 持ち家(戸建て) 2. 持ち家(分譲マンションなど) 3. 賃貸(戸建て) 4. 賃貸(マンション・アパートなど) 5. 社宅・寮・下宿など 6. 親族・知人宅 7. その他() </div> |
|--|---|--|

3. 転居の理由などについてうかがいます。

問12 今回、転居された理由は何ですか。あてはまる番号を順に3つまで選び、()の中にご記入ください。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------------|-------------------------------|------------|----------|--|------------------------|--|-------------|---------|----------|--|---------------|--|------------------------|---------|----------------|--|-----------------------------|---------|---------------------|--|-------------------|--|-------------------|--|-------------------------|-------|---------------------------------|
| 第1の理由() | 第2の理由() | 第3の理由() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↑ | ↑ | ↑ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; vertical-align: top;">〔仕事・学校の関係〕</td> <td>1. 就職のため</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2. 転勤、転職、退職、家業を継ぐなどのため</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3. 入学、通学のため</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">〔家族の関係〕</td> <td>4. 結婚のため</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5. 一人暮らしをするため</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6. 家族と同居(または近所に居住)するため</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">〔住宅の関係〕</td> <td>7. 持ち家が欲しかったから</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8. 住宅に不満があったから(間取り、設備、家賃など)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">〔周辺的环境〕</td> <td>9. 電車・バス交通の便が悪かったから</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10. 道路交通の便が悪かったから</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11. 生活の利便性が悪かったから</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12. 住環境が悪かったから(大気、騒音など)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">〔その他〕</td> <td>13. その他()</td> </tr> </table> | | | 〔仕事・学校の関係〕 | 1. 就職のため | | 2. 転勤、転職、退職、家業を継ぐなどのため | | 3. 入学、通学のため | 〔家族の関係〕 | 4. 結婚のため | | 5. 一人暮らしをするため | | 6. 家族と同居(または近所に居住)するため | 〔住宅の関係〕 | 7. 持ち家が欲しかったから | | 8. 住宅に不満があったから(間取り、設備、家賃など) | 〔周辺的环境〕 | 9. 電車・バス交通の便が悪かったから | | 10. 道路交通の便が悪かったから | | 11. 生活の利便性が悪かったから | | 12. 住環境が悪かったから(大気、騒音など) | 〔その他〕 | 13. その他() |
| 〔仕事・学校の関係〕 | 1. 就職のため | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2. 転勤、転職、退職、家業を継ぐなどのため | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3. 入学、通学のため | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〔家族の関係〕 | 4. 結婚のため | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5. 一人暮らしをするため | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 6. 家族と同居(または近所に居住)するため | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〔住宅の関係〕 | 7. 持ち家が欲しかったから | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 8. 住宅に不満があったから(間取り、設備、家賃など) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〔周辺的环境〕 | 9. 電車・バス交通の便が悪かったから | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 10. 道路交通の便が悪かったから | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11. 生活の利便性が悪かったから | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 12. 住環境が悪かったから(大気、騒音など) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〔その他〕 | 13. その他() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

問 13 現在のお住まいを決めるにあたって、特に重視した点は何ですか。(〇は5つまで)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 住宅の広さ・間取り・設備 | 2. 住宅の日当たり・風通しの良さ |
| 3. 周辺の自然環境 | 4. 土地・住宅の資産価値 |
| 5. 居住費用(購入価格・家賃) | 6. 通勤・通学の便利さ |
| 7. 道路・鉄道などの整備状況 | 8. 買い物が便利 |
| 9. 医療機関・福祉施設の充実 | 10. 介護・福祉制度の充実 |
| 11. 公園やスポーツ施設の充実 | 11. 文化・生涯学習施設の充実 |
| 12. 教育の充実 | 13. 子育てがしやすい環境 |
| 14. 防災対策の充実 | 15. 働く場がある |
| 16. 親戚・知り合いがいる | 17. その他() |

問 14 転入の方にかがいます。転出の方は問 16 へお進みください。

現在のお住まいを決めるにあたって、どの地域を探しましたか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| 1. 岩出市内のみを探した | 2. 岩出市外も探した | 3. 選択の余地がなかった |
|---------------|-------------|---------------|

問 15 問14で「1.」または「2.」と回答された方にかがいます。

具体的にどの地域を探しましたか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | |
|-----------------------|---------------|------------------|
| 1. 岩出市岩出地区 | 2. 岩出市山崎地区 | 3. 岩出市根来地区 |
| 4. 岩出市上岩出地区 | 5. 和歌山市 | 6. 紀の川市 |
| 7. 橋本市 | 8. 海南市 | 9. 紀美野町 |
| 10. かつらぎ町 | 11. 有田市 | 12. 1~11以外の和歌山県内 |
| 13. 大阪府泉南地域(堺市以南の市町村) | 14. 13以外の大阪府内 | |
| 15. 奈良県内 | 16. その他() | |

問 16 転出の方にかがいます。転入の方は問18へお進みください。

現在のお住まいを決めるにあたって、どの地域を探しましたか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 岩出市内も探した | 2. 岩出市外だけを探した | 3. 選択の余地がなかった |
|-------------|---------------|---------------|

問 17 問16で「1.」または「2.」と回答された方にかがいます。

具体的にどの地域を探しましたか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | |
|-----------------------|---------------|------------------|
| 1. 岩出市岩出地区 | 2. 岩出市山崎地区 | 3. 岩出市根来地区 |
| 4. 岩出市上岩出地区 | 5. 和歌山市 | 6. 紀の川市 |
| 7. 橋本市 | 8. 海南市 | 9. 紀美野町 |
| 10. かつらぎ町 | 11. 有田市 | 12. 1~11以外の和歌山県内 |
| 13. 大阪府泉南地域(堺市以南の市町村) | 14. 13以外の大阪府内 | |
| 15. 奈良県内 | 16. 兵庫県内 | 17. 三重県内 |
| 18. 東京圏 | 19. その他() | |

※東京圏：東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

問 18 今後も現在の住居に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

| | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 今後も住み続けたい (→問20へ) | |
| 2. より良い住宅に住み替えたい | ↓ 次の問19 へお進みく ださい |
| 3. 自然環境の良いところへ移転したい | |
| 4. 生活の利便性が良いところへ移転したい | |
| 5. 通勤など交通の便の良いところへ移転したい | |
| 6. 親子同居(または近所で居住)したい | |
| 7. 仕事の都合などでどうなるかわからない (→問20へ) | |
| 8. その他() (→問20へ) | |

問19 問18で「2.」～「6.」と回答された方にうかがいます。

今後、移転先を探す場合、どの地域を探しますか。(○は3つまで)

| | | |
|-----------------------|------------|------------------|
| 1. 岩出市岩出地区 | 2. 岩出市山崎地区 | 3. 岩出市根来地区 |
| 4. 岩出市上岩出地区 | 5. 和歌山市 | 6. 紀の川市 |
| 7. 橋本市 | 8. 海南市 | 9. 紀美野町 |
| 10. かつらぎ町 | 11. 有田市 | 12. 1～11以外の和歌山県内 |
| 13. 大阪府泉南地域(堺市以南の市町村) | | 14. 13以外の大阪府内 |
| 15. 奈良県内 | 16. 兵庫県内 | 17. 三重県内 |
| 18. 東京圏 | 19. その他() | |

※東京圏：東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

問20 転出の方にうかがいます。

今後、また岩出市に戻り、居住する可能性はありますか。(○は1つ)

| | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. いずれ戻ると思う (→問22へ) | |
| 2. 条件があれば戻りたいと思う | → 次の問21へお 進みください |
| 3. 戻らないと思う(戻れないと思う) (→問22へ) | |
| 4. わからない (→問22へ) | |

問21 問20で「2. 条件があれば戻りたいと思う」と回答された方にうかがいます。

その条件とはどのようなことですか。具体的な内容をお書きください。

| | |
|-------------------|--|
| 1. 仕事の都合(転勤、就職など) | |
| 2. 家庭や実家の状況 | |
| 3. 交通の利便性が向上 | |
| 4. その他() | |

問22 転出の方にかかっています。

岩出市との関わりのうち、今後持つ予定、または持ってもよいと思うものはありますか。
(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---|------------------|
| 1. 産業創出や地域の活性化につながるようなプロジェクトの企画・運営または協力 | |
| 2. 岩出市の企業などへの就業（副業を含む） | |
| 3. 農業者へのサポート（援農など） | |
| 4. 地域の人との交流、体験プログラムなどへの参加 | |
| 5. 岩出市内でテレワークを行う | |
| 6. 週末又は長期休暇などの居住、宿泊（帰省は除く） | |
| 7. 祭りやイベントへの参加 | 8. 買い物や、趣味などでの訪問 |
| 9. 岩出市の製品の購入 | 10. ふるさと納税 |
| 11. SNSなどによる岩出市に関する情報の取得 | |
| 12. SNSなどによる岩出市に関する情報の発信 | |
| 13. その他（ | ） |
| 14. 特になし | |

4. 地域との関係などについてかかっています。

問23 近所づきあいについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 近所づきあいは大切なので、できるだけ関わりたい |
| 2. 近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない |
| 3. 近所づきあいはわずらわしいが、できるだけ関わりたい |
| 4. 近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない |

問24 どのような地域活動に参加・加入していますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | | |
|----------------------------|---------|--------------|
| 1. 自治会 | 2. こども会 | 3. 地域のサークル活動 |
| 4. NPO団体などによる市民公益活動・ボランティア | | |
| 5. その他（ | | ） |
| 6. 参加・加入していない | | |

問25 高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについて、どのようにお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う | |
| 2. 住み替えを考えるとと思う | |
| 3. サービス付きの高齢者向け住宅・老人ホームなどに入居すると思う | |
| 4. わからない | |
| 5. その他（ | ） |

